

第2期 檜原市



すいしんけいかく
スポーツ推進計画

令和7(2025)～11(2029)年度



本編版

KASHIHARA CITY Sports Plan

令和7(2025)年3月

檜原市



—スポーツの持つチカラで、健康で豊かな未来を創る—

スポーツには無限の可能性があります。

それは単なる身体的な競技にとどまらず、心の成長や人間関係の構築にも大きな影響を与えます。スポーツを通じて、私たちは挑戦し続けることの大切さを学び、失敗から立ち上がる力を養います。共に汗を流し、喜びや悲しみを分かち合うことは、仲間との絆を深めていくことに繋がります。

また、スポーツは人々を一つにする力も持っています。オリンピックやワールドカップなど世界中の人々が一つの目標に向かって競い合う場は、まさにその象徴です。競技者だけでなく、観客も一体となって感動を共有し、心を通わせることができる瞬間が生まれるのです。

さらにスポーツは健康寿命を延ばす重要な要素もあります。定期的に運動することで心身の健康が保たれ、生活習慣病の予防やメンタルヘルスの改善にも繋がります。特に高齢者にとって筋力や柔軟性を維持することは、怪我の予防や自立した生活を送るための支えとなります。

そしてスポーツには新たな可能性を開く力もあります。テクノロジーやデータ解析の進化は、効率的なトレーニングを行うことができ、パフォーマンスを向上させてくれます。これから先にAIやバーチャルリアル技術を活用した新しい形のスポーツが登場するかもしれません。未来のスポーツは、私たちが想像する以上に多様で革新的なものになるかもしれません。

このようにスポーツが持つ可能性は、ただ結果を求めるだけではなく、人生を豊かにし、社会をより良くしていく力を秘めているのです。それは単なる競技以上の無限の成長と発展を秘めた領域なのです。これからも、スポーツを通じて健康的で活力に満ちた社会をつくり、全ての人々が挑戦し続け共に成長できる環境づくりを進めてまいります。

最後に、策定にあたりご審議いただきました市スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました関係各位に心から感謝申し上げますとともに、今後のスポーツ振興により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7（2025）年3月

檀原市長

亀田 忠彦

○目次

序論

1 計画の概要

・計画策定の趣旨	-----	1
・計画の期間	-----	1
・計画の効果検証	-----	1
・計画の体系	-----	2
・計画の位置づけ	-----	2
・本計画における「スポーツ」の定義	-----	3
・市民アンケート結果による本市の現状	-----	3 ～ 7

基本方針

2 スポーツ推進に向けた施策

・基本方針1 スポーツを「する」活動の推進	-----	8 ～ 9
・基本方針2 スポーツを「支える」活動の推進	-----	10 ～ 11
・基本方針3 スポーツを「応援する」環境整備	-----	12
・基本方針4 スポーツ活動の礎となる基盤整備	-----	13

資料

3 資料編

・諮問書及び答申書	-----	14
・策定・推進体制	-----	15
・檀原市スポーツ推進審議会	-----	15
・市民アンケート結果	-----	16 ～ 27
・檀原市民の運動・スポーツに関するアンケート調査	-----	28 ～ 32

1. 計画の概要

◎計画策定の趣旨

平成23（2011）年8月に施行されたスポーツ基本法は、スポーツに関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めることにより、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、活力ある社会の実現及び国際社会の調和ある発展に寄与することを目的としています。また、同法第10条第1項により、「国のスポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めるものとする。」とあることから、スポーツに関わる本市の現状と課題、及び上位に位置する各計画との整合性を踏まえ、スポーツ推進に向けた中長期的な目標を設定するとともに、その実現のために実施すべき施策を示す必要があります。

このような状況のもと、本市では、こどもから高齢者、障がいのある人もない人も、生涯にわたりスポーツ活動に親しみ、豊かなスポーツライフを送ることは大きな意義があることから、令和7（2025）年度から令和11（2029）年度までのスポーツ行政の目指すべき方針をまとめた「第2期 スポーツ推進計画」を策定しました。本計画では、国や県の計画を踏まえ、市の上位計画である「檀原市総合計画」などの計画との整合性を踏まえて、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項を定めることにより、基本理念『市民のだれもがスポーツに親しみ、健康で豊かに暮らせるまち「かしはら」』を目指します。

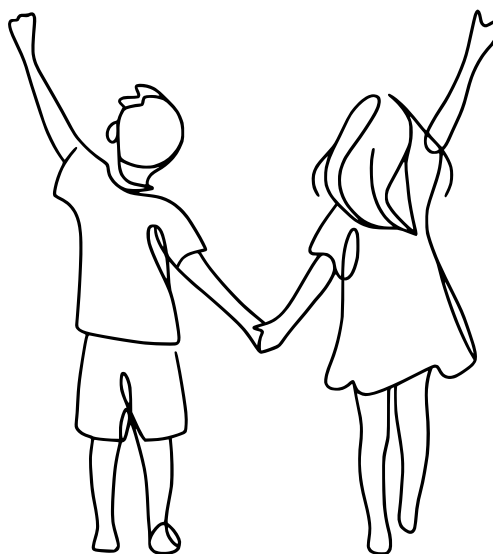
◎計画の期間

計画期間は、令和7（2025）年度から令和11（2029）年度までの5年間とします。

但し、計画期間内に本計画を見直す必要が生じた場合には、檀原市スポーツ推進審議会の審議を経て適宜見直すこととします。

◎計画の効果検証

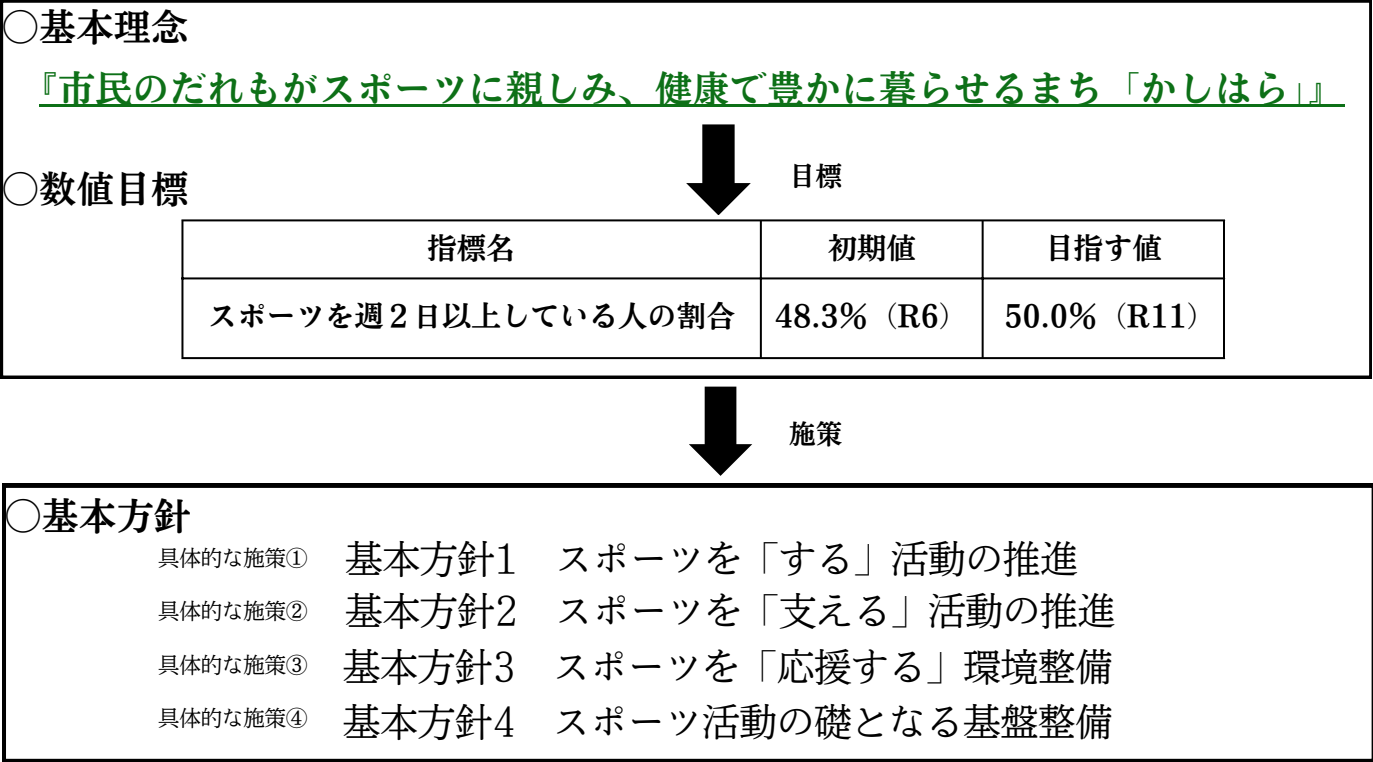
毎年度に開催される檀原市スポーツ推進審議会において、前年度の施策の進捗状況を点検・評価をします。そして、審議結果を次年度の施策に反映させるなどして効果的に事業が展開できるように進めます。



◎計画の体系

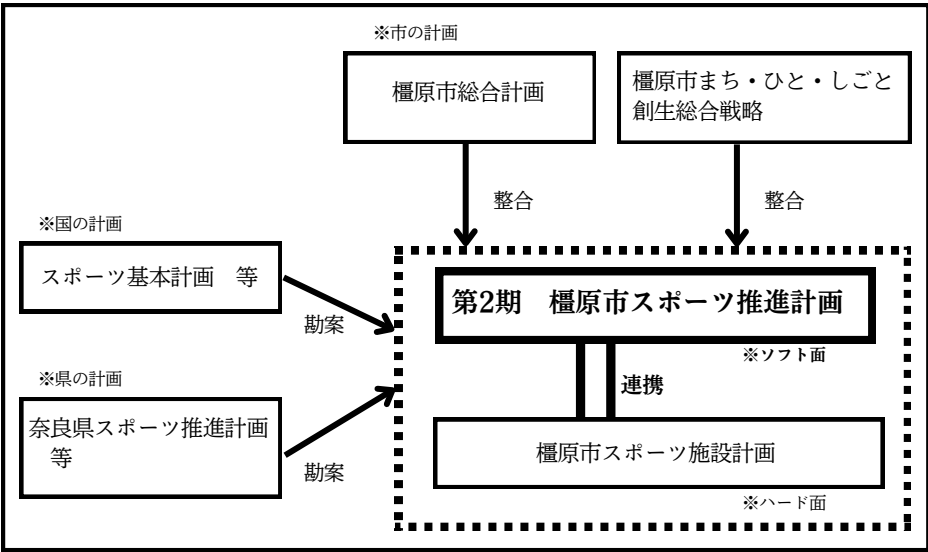
本計画は、第1期計画の考え方を継承しつつ、基本理念『市民のだれもがスポーツに親しみ、健康で豊かに暮らせるまち「かしはら」』を定めて、年齢、性別、障がい等の有無を問わず、市民のだれもが様々なかたちでスポーツに関わることにより、心身ともに健康で豊かに暮らせるまちを目指します。また、基本理念の実現に向けて取り組む具体的な施策を4つの基本方針として定めて、それぞれの方針に沿って推進します。

・施策体系図



◎計画の位置づけ

本計画は、本市のスポーツ行政施策の指針として位置づけます。また、主にスポーツ施設の方向性を示した「橿原市スポーツ施設計画」と連携しながら、本市の上位計画である「橿原市総合計画」や「橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と整合を図り、国に定めた「スポーツ基本計画」や県が定めた「奈良県スポーツ推進計画」等を勘案します。



◎本計画における「スポーツ」の定義

スポーツ基本法は、「スポーツを通して幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、すべての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」とされています。このことから、本計画ではスポーツをより身近なものと感じていただくため、スポーツの概念を幅広く捉え、ルールに基づいて勝敗や記録を競う競技性の高いものだけではなく、健康増進のためのウォーキング教室や体操、トレーニング、公園での外遊び等全てをスポーツと定義しました。



◎市民アンケート結果による本市の現状

今後のスポーツ行政施策の目指すべき方向性を示す本計画の策定にあたり、「市民の健康観、体力観」「市民の運動・スポーツの実施状況」等を把握するなどして、平成25（2013）年度と令和6（2024）年度のアンケート結果との比較を行い、現状を把握しました。

※ 令和6（2024）年度檀原市民のスポーツに関するアンケート調査結果はP.16から27に掲載しています。

○健康観、体力観について

	平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
「とても健康」「まあまあ健康である」と回答した割合	85.0%	82.4%
「体力に自信がある」「体力は普通である」と回答した割合	72.3%	67.7%

本市の現状

平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「とても健康」「まあまあ健康である」及び「体力に自信がある」「体力は普通である」と回答した割合は、概ね同じ割合であり、引き続き意識が高いと推測されます。

○運動・スポーツの実施状況について

		平成25（2013）年度		令和6（2024）年度	
過去1年間に運動やスポーツを実施した割合		66.4%		71.3%	
過去1年間に運動やスポーツを実施した競技とその件数（回答上位3位）	第1位	ウォーキング	309件	ウォーキング	411件
	第2位	ゴルフ	177件	体操	212件
	第3位	体操	168件	その他	136件
運動やスポーツを実施した理由（回答上位3位）	第1位	健康、体力づくりのため	398件	健康、体力づくりのため	484件
	第2位	楽しみ、ストレス解消のため	380件	楽しみ、ストレス解消のため	406件
	第3位	運動不足を感じるため	208件	運動不足を感じるため	275件
運動やスポーツを実施しなかった理由（回答上位3位）	第1位	仕事（家事、育児を含む）が忙しくて時間がないから	108件	仕事（家事、育児を含む）が忙しくて時間がないから	135件
	第2位	機会がなかったから	70件	機会がなかったから	103件
	第3位	場所や施設が近くにないから	37件	お金がかかるから	73件

本市の現状

令和6（2024）年度は、平成25（2013）年度と比較して、「過去1年間に運動やスポーツを実施した割合」が4.9%増加しており、引き続き「運動の実施状況、意識について」は高いことが推測されます。また、平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「過去1年間に運動やスポーツを実施した競技とその件数」「運動やスポーツを実施した理由」「運動やスポーツを実施しなかった理由」の第1位が同じ事項となっています。

○運動、スポーツの実施形態（スポーツクラブ）について

		平成25（2013）年度		令和6（2024）年度	
スポーツクラブ、同好会、チームに加入している割合		36.7%		35.9%	
加入しているクラブや同好会、チーム（回答上位3位）	第1位	同じ地域の人が加入	254件	同じ地域の人が加入	219件
	第2位	会員制クラブ	36件	会員制クラブ	102件
	第3位	学校のクラブや同好会	13件	その他	33件
スポーツクラブ、同好会、チームに加入していない理由（回答上位3位）	第1位	時間的余裕がないから	118件	時間的余裕がないから	258件
	第2位	クラブの組織や規約に縛られたくないから	61件	スポーツクラブ、同好会に関する情報がないから	186件
	第3位	スポーツクラブ、同好会に関する情報がないから	42件	クラブの組織や規約に縛られたくないから	155件

本市の現状

「スポーツクラブ、同好会、チームに加入している割合」は平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、概ね同じ割合となっており、引き続き「スポーツクラブ、同好会、チームに加入している割合」が低いことが推測されます。また、「スポーツクラブ、同好会、チームに加入していない理由」の第1位である「時間的余裕がないから」と回答した件数については、令和6（2024）年度は、平成25（2013）年度と比較して、140件増加しています。

○スポーツ行事、スポーツ教室について

		平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
過去1年間に県や市町村、スポーツ団体等が行うスポーツ行事や教室に参加した割合		31.8%	24.2%
参加を希望するスポーツ行事や教室 （回答上位3位）	第1位	スポーツ教室 460件	スポーツ教室 436件
	第2位	体力診断 270件 （スポーツテスト、体力テスト）	レクリエーション的な行事 292件 （運動会、ウォークラリー、ニュースポーツ）
	第3位	レクリエーション的な行事 260件 （運動会、ウォークラリー、ニュースポーツ）	体力診断 278件 （スポーツテスト、体力テスト）

本市の現状

令和6（2024）年度は、平成25（2013）年度と比較して、「過去1年間に県や市町村、スポーツ団体等が行うスポーツ行事や教室に参加した割合」は7.6%減少する等、スポーツ行事や教室に対する参加の意識が引き続き低いことが推測されます。また、「過去1年間に県や市町村、スポーツ団体等が行うスポーツ行事や教室に参加」した人のうち、参加を希望するスポーツ行事や教室の第1位は、スポーツ教室となっています。



○スポーツボランティア活動について

		平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
スポーツボランティア活動に参加した割合		15.8%	11.2%
ボランティア活動をした い要望 （回答上位3位）	第1位	スポーツクラブやスポーツ団体の運営 や活動の手伝い 78件 （クラブ役員、世話人など）	スポーツクラブやスポーツ団体の運営 や動の手伝い 64件 （クラブ役員、世話人など）
	第2位	大会における一般的な支援 72件 （受付・案内、記録・掲示、接待など）	スポーツ指導、コーチ 53件
	第3位	スポーツ指導、コーチ 51件	大会における一般的な支援 32件 （受付・案内、記録・掲示、接待など）

本市の現状

令和6（2024）年度は、平成25（2013）年度と比較して、「スポーツボランティア活動に参加した割合」は4.6%減少する等、引き続き「スポーツボランティア活動」の意識が低いことが推測されます。また、平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「ボランティア活動をしたい要望」の第1位が同じ事項となっています。

○スポーツ観戦について

	平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
スポーツ観戦に興味があると回答した割合	67.1%	79.2%
（スポーツ観戦に興味があると回答した方のうち） 過去1年間に直接会場でスポーツ観戦した割合	30.4%	33.1%
直接会場でスポーツ観戦をしたレベルのスポーツ大会 （複数回答） （回答上位3位）	プロスポーツ 140件 国際大会（オリンピック） 18件 全国大会 42件 その他 78件	プロスポーツ 228件 国際大会（オリンピック） 4件 全国大会 40件 その他 191件
本市の現状 平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、スポーツ観戦に興味があると回答した方のうち「過去1年間に直接会場でスポーツ観戦した割合」は引き続き約30%と低いことから、「スポーツ観戦」について、スポーツ観戦に興味があるが、過去1年間に直接会場で観戦していない方が多いことが推測されます。また、平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「直接会場でスポーツ観戦をしたレベルのスポーツ大会」は、「プロスポーツ」が第1位となっています。		

○スポーツ情報について

		平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
現在の橿原市内の運動、スポーツに関する情報の提供手段 （回答上位3位）	第1位	広報かしはら 688人	広報かしはら 765人
	第2位	知人、友人 254人	インターネット 255人
	第3位	自治会の回覧板 143人	SNS 204人
今後の橿原市内の運動、スポーツに関する情報の提供手段の要望 （回答上位3位）	第1位	広報かしはら 681人	広報かしはら 738人
	第2位	自治会の回覧板 277人	SNS 412人
	第3位	インターネット 212人	インターネット 390人
情報提供を希望する事項 （回答上位3位）	第1位	健康、体力づくりに関する情報 399人	スポーツ行事やイベントの情報 369人
	第2位	スポーツ行事やイベントの情報 312人	健康、体力づくりに関する情報 367人
	第3位	新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報 238人	新しいスポーツ、気軽にできるスポーツ施設の情報 305人

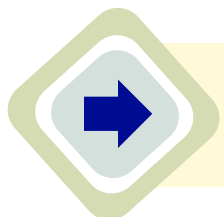
本市の現状 平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「現在の橿原市内の運動、スポーツに関する情報の提供手段」の第1位は、「広報かしはら」です。また、第2位は、平成25（2013）年度は「自治会の回覧板」で、令和6（2024）年度は「SNS」になっています。理由としては、最近のSNSの急速な普及によるものと推測されます。同じく平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「情報提供を希望する事項」において、「スポーツ行事やイベントの情報」「健康、体力づくりに関する情報」「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツ施設の情報」が回答上位3位を占めています。

○スポーツ施設・スポーツ活動の推進について

		平成25（2013）年度	令和6（2024）年度
市立体育館、運動公園などの公共スポーツ施設への要望 （回答上位3位）	第1位	身近で利用できるよう、施設の増加 404人	スポーツをした後のための施設（レストランなど）の充実 525人
	第2位	初心者向けのスポーツ教室や行事の充実 248人	身近で利用できるよう、施設の増加 429人
	第3位	利用案内などの広報の充実 223人	初心者向けのスポーツ教室や行事の充実 267人
今後、どのような公共のスポーツ施設を設置あるいは整備してよいでしょうか。 （回答上位3位）	第1位	屋内プール 296人	屋内プール 312人
	第2位	多目的運動広場 270人	多目的運動広場 291人
	第3位	ジョギングコース 168人	体育館 226人
今後、どのような事業に注力してほしいか。 （回答上位3位）	第1位	年齢層に合ったスポーツの開発普及 357人	各種スポーツ行事、大会、教室の開催 299人
	第2位	各種スポーツ行事、大会、教室の開催 273人	年齢層に合ったスポーツの開発普及 294人
	第3位	地域のスポーツクラブやサークルの育成 215人	地域のスポーツクラブやサークルの育成 255人

本市の現状

「市立体育館、運動公園などの公共スポーツ施設への要望」において、令和6（2024）年度は、平成25（2013）年度と異なり「スポーツをした後のための施設（レストランなど）の充実」が第1位となっています。スポーツを行うための施設よりも、スポーツをした後の施設へのニーズが変化したことが推測されます。また、平成25（2013）年度、令和6（2024）年度とも、「今後、どのような公共のスポーツ施設を設置あるいは整備してよいでしょうか」や「今後、どのような事業に注力してほしいか」の第1位及び第2位は同じ事項となっています。「今後どのような公共のスポーツ施設を設置あるいは整備してよいでしょうか」において、体育館が令和6（2024）年度の第3位であることから、体育館に対する関心が高いことが推測されます。



市民アンケートを踏まえ、次ページ以降の4つの基本方針に沿って、基本理念の実現に向けた具体的な施策を展開していきます。

2. スポーツ推進に向けた施策

基本方針1 スポーツを「する」活動の推進

◎施策概要

自分自身がスポーツを「する」ことは、健康・体力を維持・増進する上で重要です。だれもが、いつでも、どこでも、それぞれの希望するレベル・強度・内容のスポーツを「する」ことのできる環境を整えます。

◎主な施策

☐ (仮称) かしはら健幸ポイントの推進【新規】

- ・ 市民のより一層の健康的な生活の実現に向けて、(仮称) かしはら健幸ポイントを推進します。

☐ 地域クラブ活動の推進【新規】

- ・ 休日の学校部活動の地域移行に伴い、地域のスポーツ・文化・芸術団体等との連携・協力のもと、地域クラブ活動を推進します。
- ・ 地域移行に伴いコーディネーター制度を設けて、指導者の調整、中学校等との連絡調整、活動場所の利用調整、地域のスポーツ団体等との連携等を行い、地域クラブ活動の主体として円滑に運営します。
- ・ 令和7（2025）年度に地域クラブ活動の実証事業を行い、成果や課題を検証した上で、令和8年度に休日の地域クラブ活動を展開します。

☐ だれもが参加できるスポーツイベントの開催【継続】

- ・ だれもが自らの体力に応じてスポーツを楽しむことができる「かしはらスポーツフェスティバル（市民体育大会、スポーツレクリエーション大会）」や「畝傍山一円クロスカントリー」「スポーツEXPO」等を各スポーツ団体と連携して開催します。

☐ パラスポーツの推進【継続】

- ・ 障がいのある人もない人も一緒にスポーツをする機会を創出するため、各スポーツ団体や福祉部署と連携しながら、スポーツ大会を開催します。また、障がいの有無に関わらず幅広く市民に参加を呼びかけます。

☐ 軽運動、軽スポーツ、レクリエーション活動の開催【継続】

- ・ スポーツに接する機会の少ない人々が気軽にスポーツを体験できるように、身体的負担が少なく、また限られた時間でできる軽運動、軽スポーツ、レクリエーションを体験できる教室やイベント等を各スポーツ団体と連携して開催します。
- ・ 幅広い年齢層の市民が楽しむことができる身近なスポーツとして、ボッチャ、卓球、ウォーキングやランニング等を各スポーツ団体と連携して開催します。

□ e - スポーツやアーバンスポーツイベントの開催【新規】

- 新たなスポーツとして若い世代に人気があるe - スポーツ※¹やアーバンスポーツ※²を積極的に取入れ、新たなスポーツ機会の創出やスポーツの裾野の拡大を目指すことを目的にe - スポーツやアーバンスポーツに関連するスポーツイベントを各スポーツ団体と連携して開催します。

□ 民間企業や大学等との連携によるスポーツイベントの推進【継続】

- 本市と連携協定を締結している企業やスポーツ団体等と連携して、スポーツを通じて市民の一体感の醸成と地域の活性化を図るため、スポーツイベントを開催します。
- 奈良県立医科大学等と連携し、市民のスポーツを通じた健康づくりを進めるため、スポーツ検診等を開催します。



▲スポーツクライミング体験会



▲飛鳥RUN×2リレーマラソン2024

○ 数値目標

指標名	初期値	目指す値
市主催等スポーツイベントの参加者数	13,359人（R5）	15,000人（R11）

☆注釈

※¹ 「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。

※² スケートボード、ブレイクダンスといった、都市型スポーツのことです。

2. スポーツ推進に向けた施策

基本方針2 スポーツを「支える」活動の推進

◎施策概要

スポーツを「支える」活動に参加しやすい環境づくりを支援するために、スポーツイベントやスポーツ推進委員等への活動支援、各種情報メディアを活用した情報発信を行います。また、スポーツを通じたまちづくりを目指したスポーツコミッション活動を推進します。

◎主な施策

□ スポーツコミッション※¹活動の推進【拡充】

- ・ 豊富な自然環境と貴重な歴史遺産は、本市らしさを醸し出す貴重な地域資源であることから、檀原運動公園をはじめとする様々なスポーツ施設を利用したスポーツ体験や、檀原ならではの観光や食事のもてなし、宿泊施設等が融合したスポーツコミッション活動を推進します。
- ・ (一社)檀原観光協会等と連携・協力しながら、例えば新たに自転車ロードレース等のスポーツイベントを開催し、本市への来訪者のおもてなしやイベント等の楽しみを共有することにより、市民と市外の方との広域的な交流を推進します。また、スポーツ施設を活用した強化合宿の誘致活動を推進します。

□ スポーツイベントに対する活動支援【継続】

- ・ (公社)檀原市スポーツ協会をはじめ、檀原市スポーツ推進委員協議会、総合型スポーツクラブ等、各スポーツ団体の活動を支援するとともに連携しながら、スポーツの活性化に繋がります。

□ スポーツ推進委員に対する活動支援【継続】

- ・ スポーツ推進委員は地域スポーツのコーディネーターなどの役割を担っていることから、スポーツ指導者としての育成・確保のため、ニュースポーツの普及活動、研修会の参加等の支援を行います。
- ・ スポーツ推進委員と連携して、教室やイベント等においてスポーツを行う習慣のない人や外出機会の少ない人の参加を促すためのPR活動を行います。



☆注釈

※¹ スポーツコミッションは、地方公共団体、スポーツ団体、観光団体、商工団体、大学、企業等が一体となり、スポーツによる地域振興に取り組む組織のことです。

□ 指導者・スポーツボランティアに対する活動支援【継続】

- ・ スポーツ団体における指導者不足が指摘される中、（公社）橿原市スポーツ協会等と連携して、多様なスポーツ活動のノウハウやネットワークを活かし、指導者の育成を支援します。
- ・ スポーツ教室やイベントにおいて、スポーツボランティアの協力は不可欠であることから、広く一般市民からボランティアを募集し、スポーツの場に参加できる機会を支援します。
- ・ 安全面に関する豊富な知識を得るために、例えば「奈良県橿原市プール安全管理ガイドライン」による熱中症予防対策や「緊急時対応マニュアル」等の周知やA E D講習の実施等により、指導者・スポーツボランティアに対する活動を支援します。

□ 各種情報メディアを活用した教室やスポーツイベント等の情報発信【拡充】

- ・ スポーツに関する情報提供は、従来の市広報やHP等だけではなく、SNS等の新たな媒体を活用します。



▲大和三山スポッチャー



▲ニュースポーツ体験会

○ 数値目標

指標名	初期値	目指す値
スポーツコミッションが関わったイベントの回数	12件（R5）	30件（R11）

2. スポーツ推進に向けた施策

基本方針3 スポーツを「応援する」環境整備

◎施策概要

アスリート・選手や競技団体の「応援」を通して感動を共有し、地域の連帯感が醸成される環境を整えます。また、令和13（2031）年に奈良県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、県と協議しながら大会の周知や人材育成、おもてなしの充実等により、スポーツ環境の充実やスポーツへの関心を高めます。

◎主な施策

- **国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた気運の醸成【新規】**
 - ・ 令和13（2031）年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会に向けて、県と協議しながら大会の周知や人材育成、おもてなしの充実等により、スポーツ環境の充実やスポーツへの関心を高めます。
- **本市にゆかりのあるオリンピック・パラリンピック等に出場するアスリートに対する支援【継続】**
 - ・ 本市にゆかりのあるオリンピック・パラリンピック等に出場するアスリートを招聘してスポーツ教室や交流イベントを開催し、技術を学んだり、交流できる機会をつくり、アスリートを身近に感じてもらえるように努めます。
 - ・ 本市にゆかりのあるオリンピック・パラリンピック等に出場するアスリートの存在及び活動状況等に関する情報を市民に広くPRすることで、応援する気運を醸成します。
 - ・ アスリートを応援するために、市民が市内施設等で試合を観戦する場（パブリックビューイング）を提供し、試合会場で応援するのと同様の環境を創出します。
 - ・ 本市の魅力を国内外に広く発信し、知名度向上を図るために、本市にゆかりのあるオリンピック・パラリンピック等に出場するアスリートに「スポーツ大使」や「スポーツ特別功労賞」等の任命・授与を行います。
- **各種大会に出場する選手や団体に対する支援【継続】**
 - ・ 国際大会や全国大会等の各種大会出場者など、競技に取組む選手・団体に対して激励金の交付や市長表敬訪問等の実施により、大会参加や競技に取組む意欲の向上に繋がります。
- **プロスポーツチーム等との連携【拡充】**
 - ・ プロスポーツチーム等が実施している地域貢献活動等への支援や市民招待デー等のイベントにより、チームの存在及び活動状況等に関する情報を市民に広くPRし、応援する気運を醸成します。

○ 数値目標

指標名	初期値	目指す値
アスリートや選手等との交流機会数	14件（R5）	30件（R11）

2. スポーツ推進に向けた施策

基本方針4 スポーツ活動の礎となる基盤整備

◎施策概要

「橿原市スポーツ施設計画」等に基づき、スポーツ施設のあり方や配置、有効活用について検討を行い、計画的に施設の改修や整備を進め、気軽にスポーツを楽しめる環境を整えます。

◎主な施策

□ 橿原運動公園施設整備の推進【新規】

- ・「橿原運動公園整備基本構想」に基づき、スポーツ環境の充実や新たな賑わいの創出、健康づくりの推進等を目的に橿原運動公園の整備を進めます。

□ 橿原市スポーツ施設計画に基づく施設の改修・整備【継続】

- ・令和3年度に策定した「橿原市スポーツ施設計画」に基づき、計画的に施設の改修・整備を進めます。

□ 施設の適正な管理・運営【継続】

- ・既存のスポーツ施設が効率的に活用され、より多くの市民にスポーツの機会を提供できるように、民間活力も取入れながら持続可能な管理・運営します。
- ・「奈良県橿原市プール安全管理ガイドライン」を参考に、施設の安全管理に努めます。

□ 施設予約システム等によるデジタル技術の活用【拡充】

- ・スポーツ施設の利便性を高めたり、スポーツ活動に参加しやすくするように施設予約システムによるデジタル技術を活用します。



▲ヤタガラスフィールド

○ 数値目標

指標名	初期値	目指す値
橿原運動公園の利用者数	178,729人（R5）	200,000人（R11）

3. 資料編

1 諮問書及び答申書

■諮問書

櫃ス推第11504号
令和6年7月16日

櫃原市スポーツ推進審議会
会長 松南 宏次 様

櫃原市長 亀田 忠彦

第2期 櫃原市スポーツ推進計画の策定について（諮問）

「第2期 櫃原市スポーツ推進計画」の策定にあたり、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条及び櫃原市スポーツ推進審議会第6条の規定に基づき、標記の事項について下記諮問の理由を添えて貴審議会の意見を求めます。

■答申書

令和7年2月10日

櫃原市長 亀田 忠彦 様

櫃原市スポーツ推進審議会
会長 松南 宏次

第2期 櫃原市スポーツ推進計画の策定について（答申）

令和6年7月16日付け櫃ス推第11504号をもって、本審議会に諮問された櫃原市スポーツ推進審議会において3回の会議を重ね、別添のとおり取りまとめましたので、答申いたします。

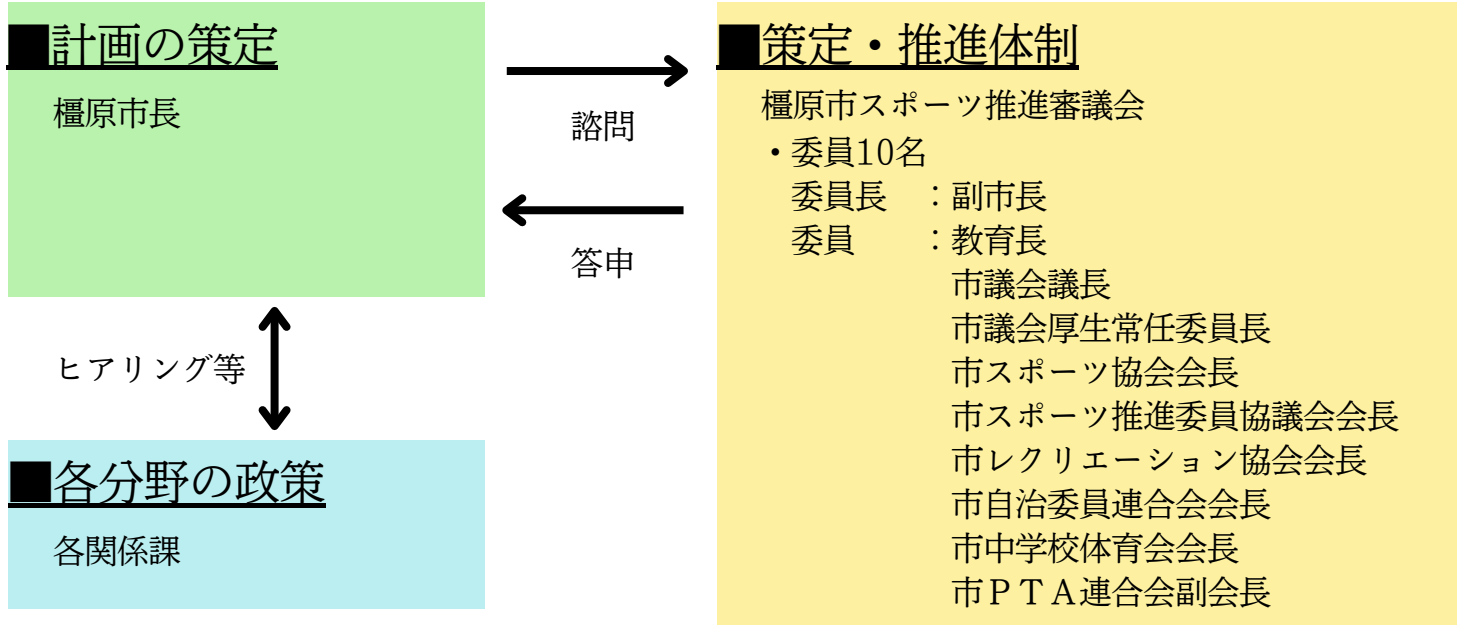
これら計画の審議に当たっては、各委員は幅広い、また専門的な見地からそれぞれの意見を申し述べ、慎重かつ活発な議論が交わされました。本審議会の審議結果をしっかりと受け止め、本計画の施策において、下記事項に留意の上、真摯な行政運営を行われたい。

記

- 1 本計画に基づく施策を実施していく必要があるため、市民等に対し本計画を共有できるように、本計画の内容をわかりやすく、イメージしやすい方法で周知すること。
- 2 施策は、適切かつ効率的に進捗管理し、前年度の進捗状況の点検・評価を行い、審議結果を次年度に反映されるなどして効果的に事業を展開すること。
- 3 スポーツをより身近なものと感じていただくように行政、市民、各スポーツ団体等の多様な主体が連携して、スポーツに関する施策を推進すること。

以上

2 策定・推進体制



3 檀原市スポーツ推進審議会

■委員名簿 10名

(敬称略)

No.	役職	所属	氏名
1	委員長	副市長	松南 宏次
2	委員	教育委員会事務局副局長兼子ども総合支援センター長	広瀬 秀夫 (R6.6.30まで)
		教育長	吉田 徳弘 (R6.10.1から)
3	委員	市議会 議長	奥田 英人 (R6.12.6まで)
			細川 佳秀 (R6.12.6からR7.2.10まで)
			うすい 卓也 (R7.2.19から)
4	委員	市議会厚生常任委員会 委員長	今井 りか (R7.2.10まで)
			神田 眞美 (R7.2.19から)
5	委員	市スポーツ協会 会長	田宮 誠
6	委員	市スポーツ推進委員協議会 会長	窪田 貞俊
7	委員	市レクリエーション協会 会長	吉村 仁志
8	委員	市自治委員連合会 会長	榎谷 佐千代
9	委員	市中学校体育会 会長	平塚 和久
10	委員	市PTA連合会 副会長	池部 寿子

4 市民アンケート結果

1.目的

スポーツ行政施策の今後の目指すべき方向性を示す「第2期 橿原市スポーツ推進計画」の策定を進めています。この調査では、第2期橿原市スポーツ推進計画の策定にあたり、第1期橿原市スポーツ推進計画の振り返りや「市民の健康観、体力観」「市民の運動・スポーツの実施状況」等を把握することを目的としています。

2.手段

橿原市公式LINE

3.対象者数

橿原市公式LINEに登録している市民約17,000人（令和6年3月28日現在）

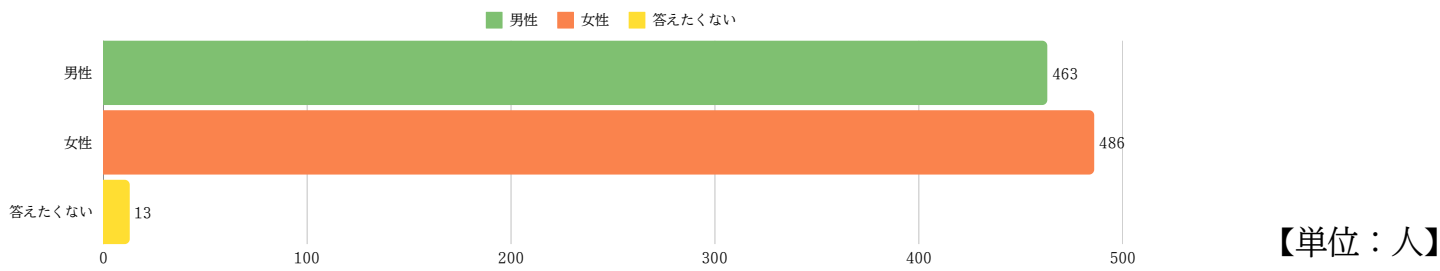
4.調査期間

令和6年4月23日（火）から令和6年5月22日（水）まで

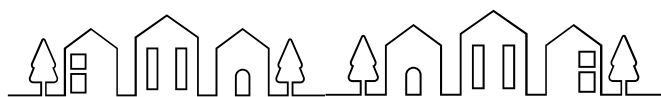
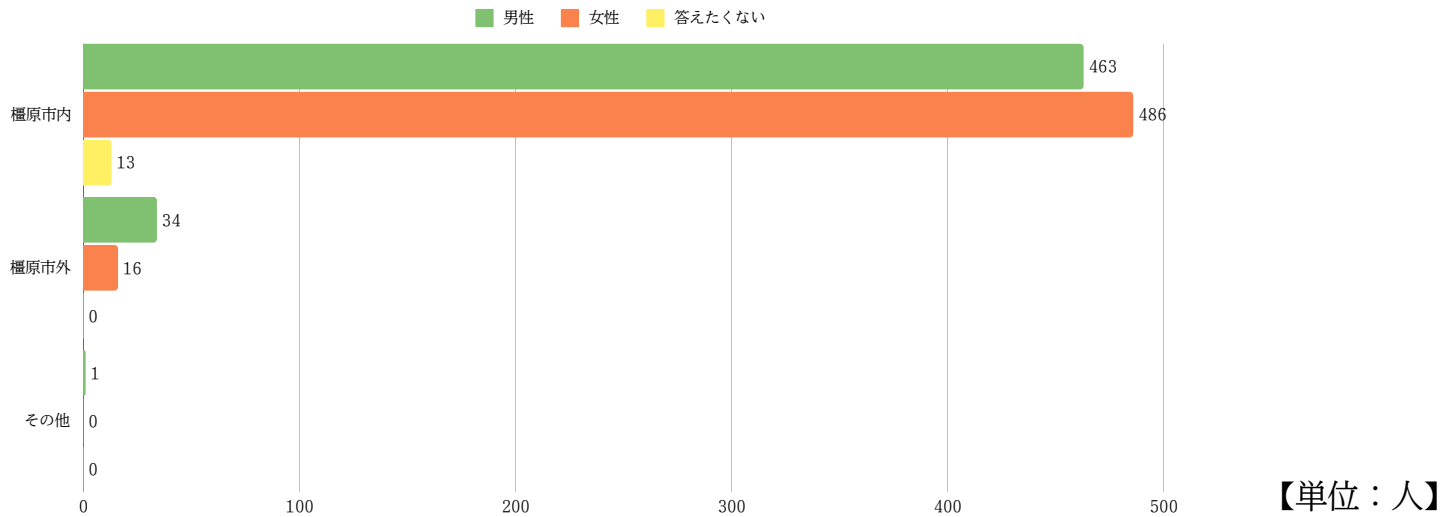
5.調査項目

I あなた自身について

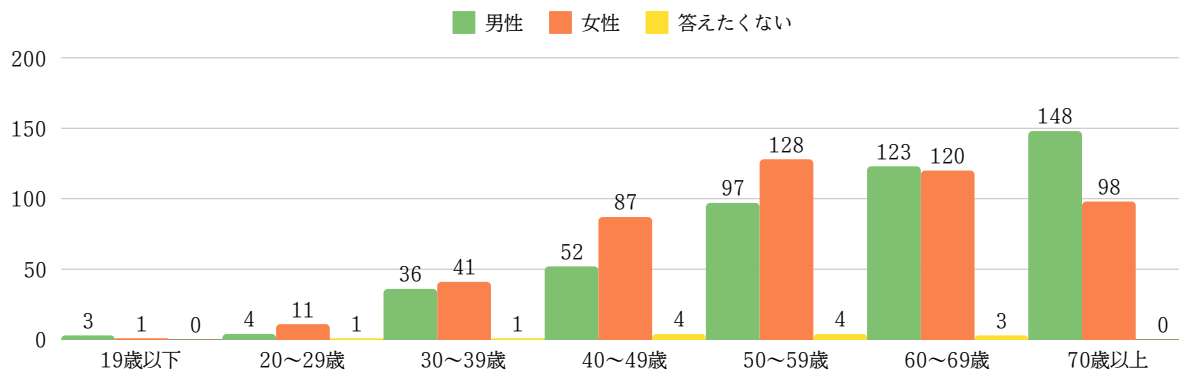
問1 あなたの性別をお答えください。



問2 あなたのお住まいをお答えください。



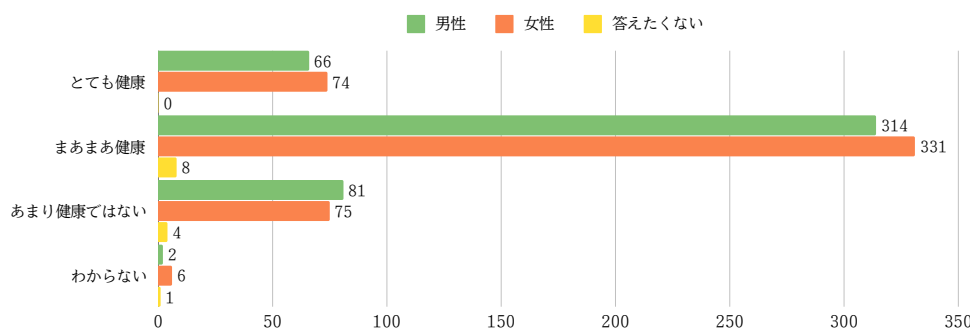
問3 あなたの年齢をお答えください。



【単位：歳】

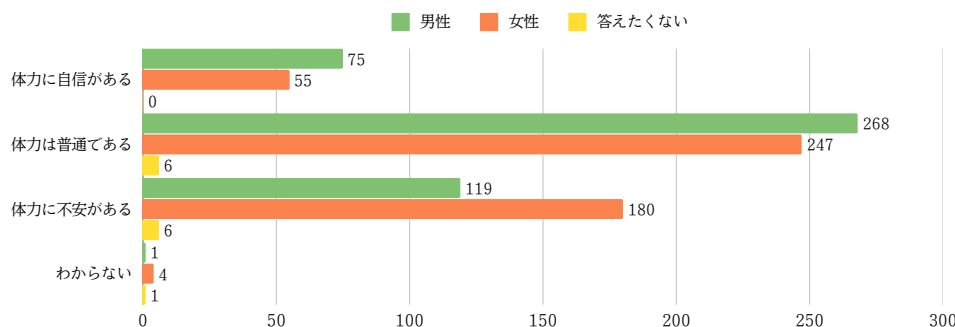
Ⅱ あなたの健康観、体力観について

問4 あなたはこのところ健康だと思いますか。



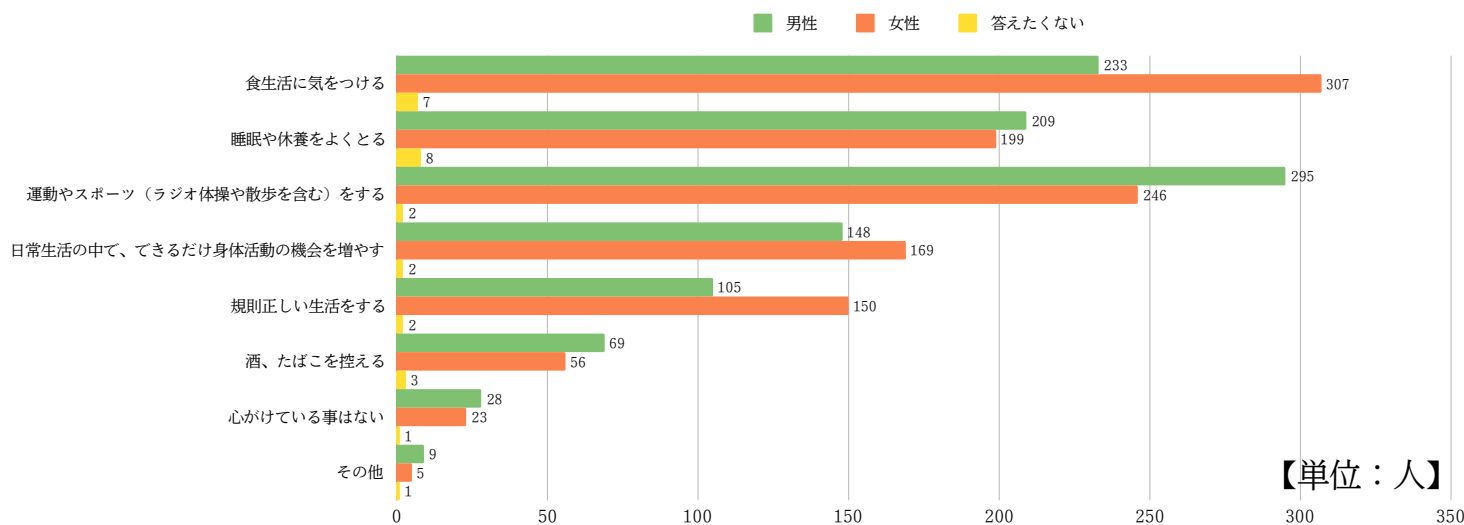
【単位：人】

問5 あなたはご自身の体力についてどのように感じていますか。



【単位：人】

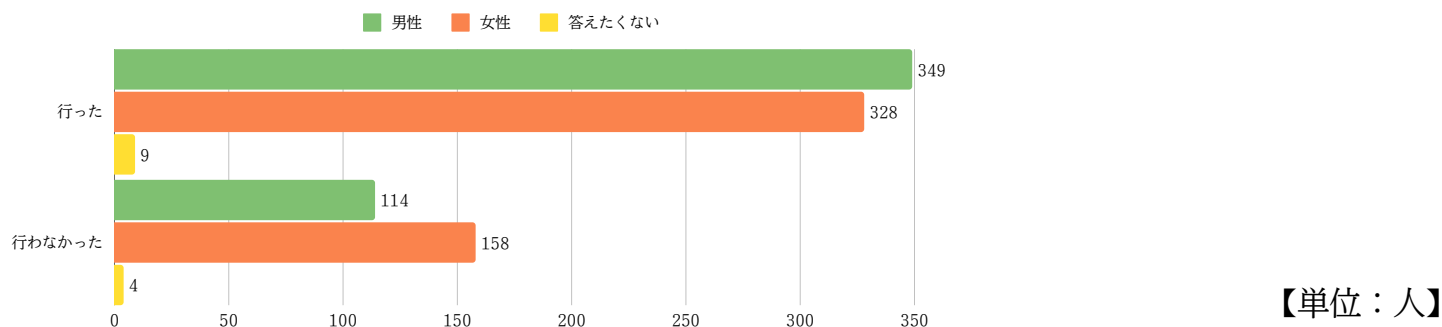
問6 あなたは日頃自分の健康や体力の維持増進のために、何か心がけていることがありますか。 (複数回答)



【単位：人】

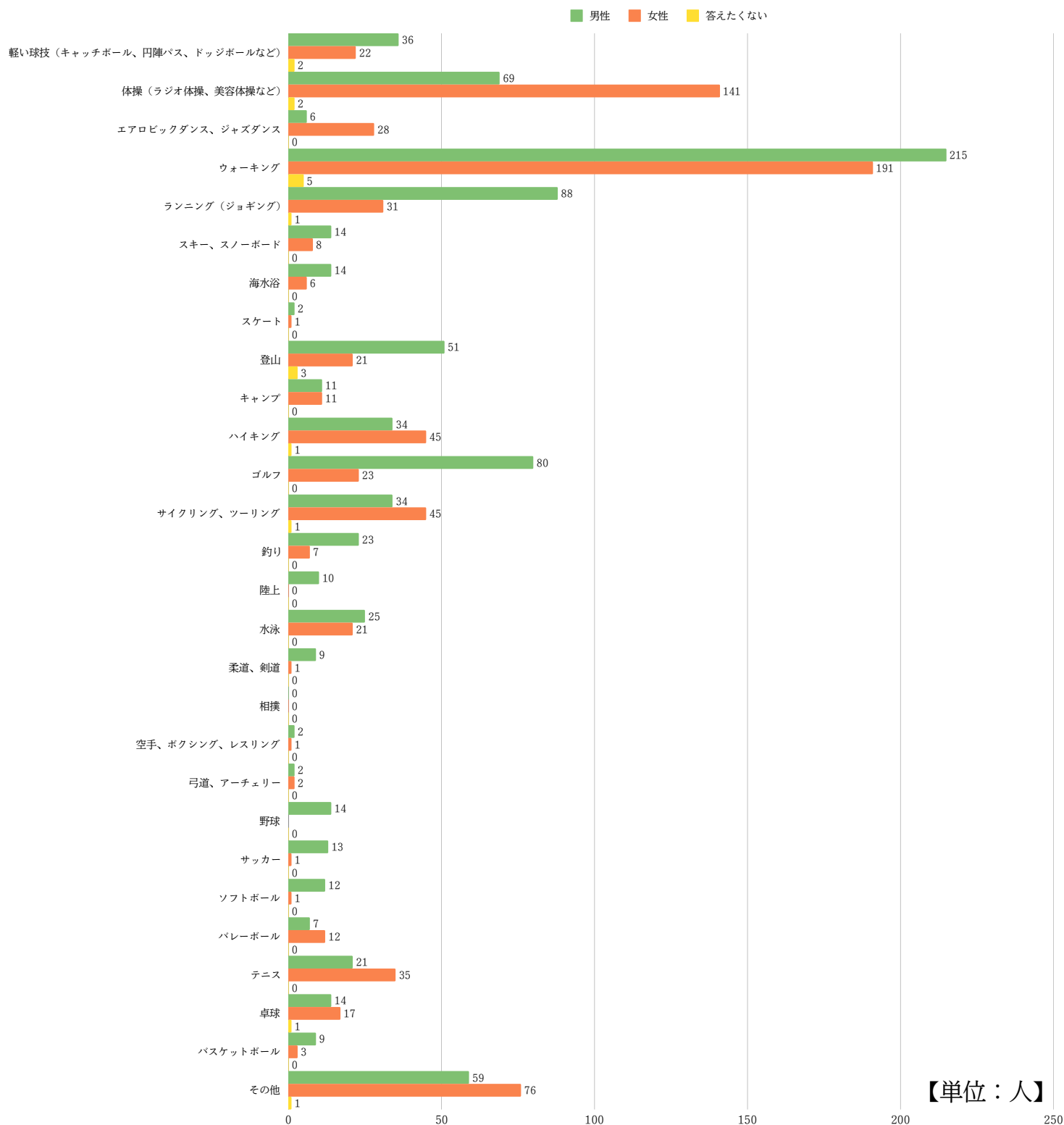
Ⅲ あなたの運動・スポーツの実施状況について

問7 あなたはこの1年間に運動やスポーツを行いましたか。



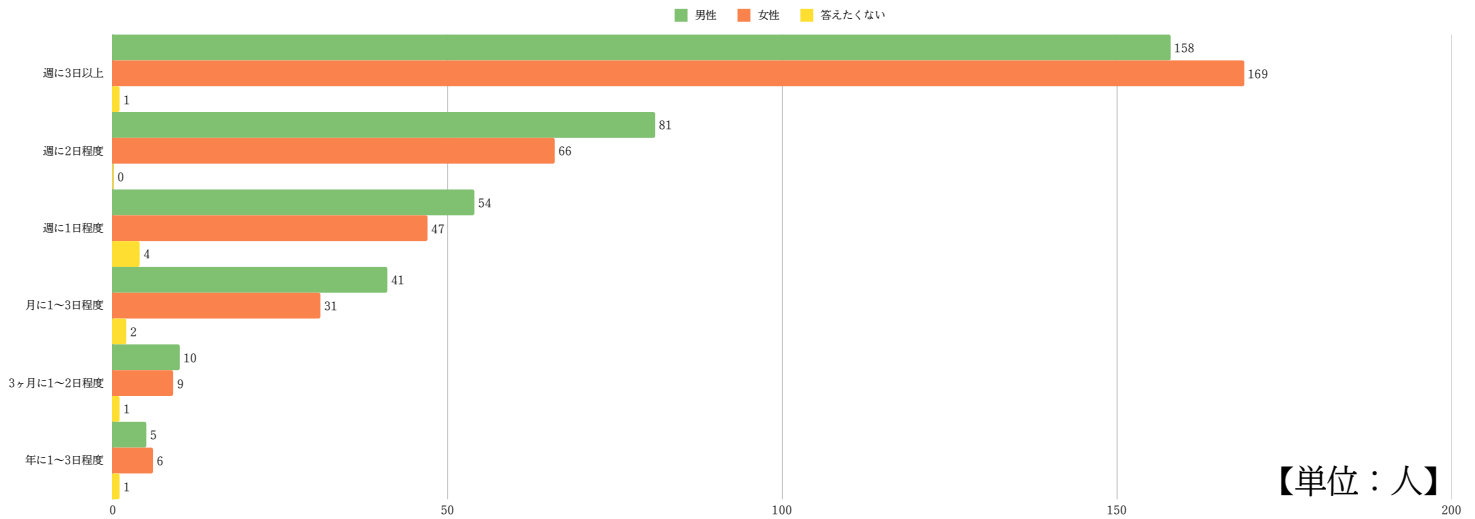
【単位：人】

問8 その運動・スポーツは何ですか。(複数回答)

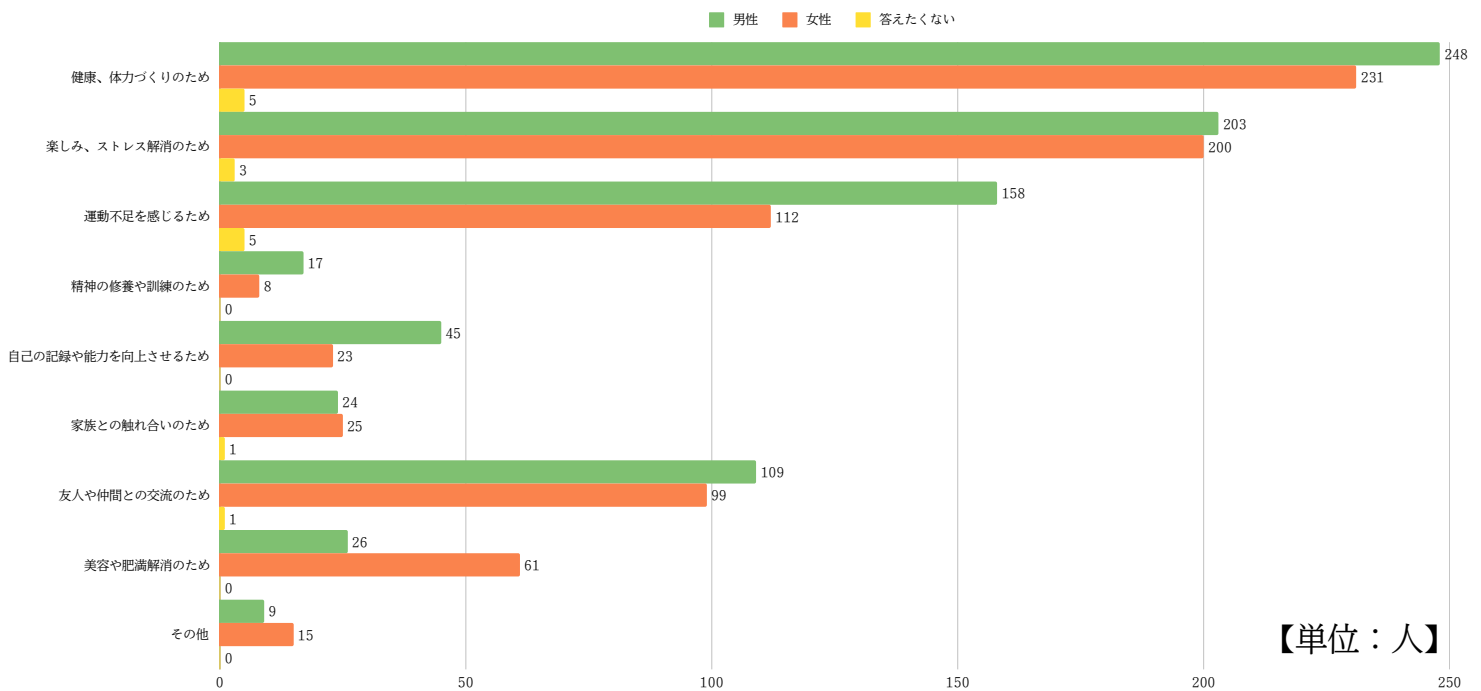


【単位：人】

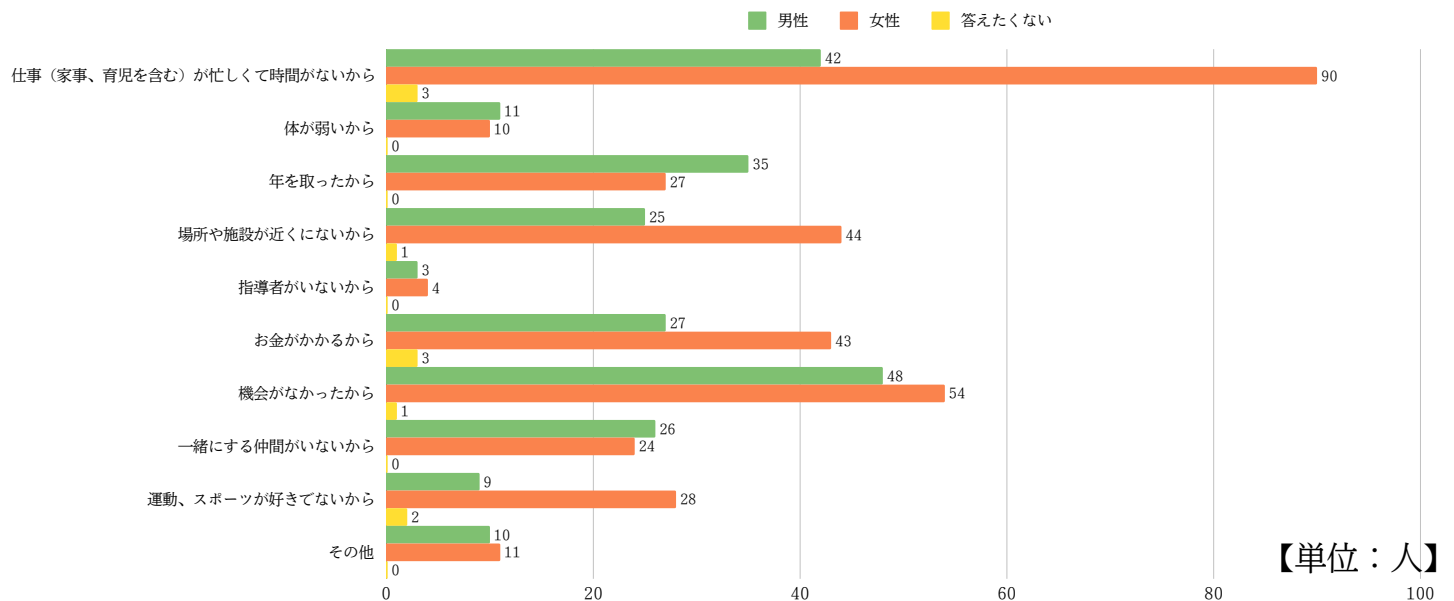
問9 上記の運動やスポーツを行った日数を全部あわせると、どの程度になりますか。



問10 あなたが運動やスポーツをしたのは、どのような理由からですか。（複数回答）

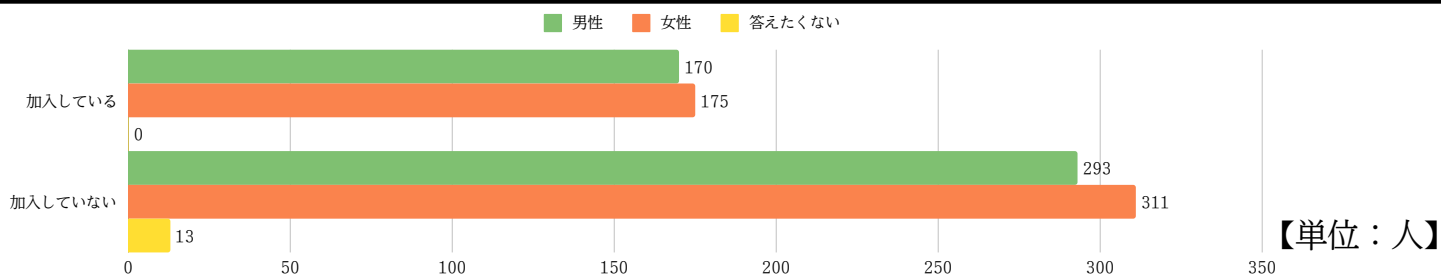


問11 この1年間で運動やスポーツをしなかった理由は何ですか。（複数回答）

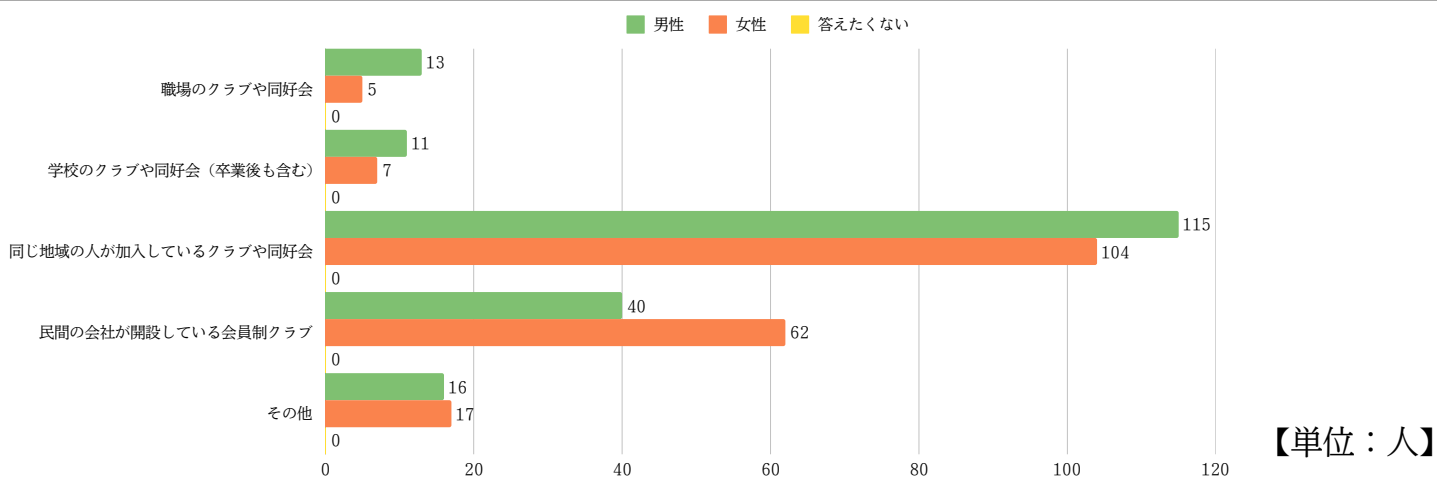


IV 運動・スポーツの実施形態（スポーツクラブ）について

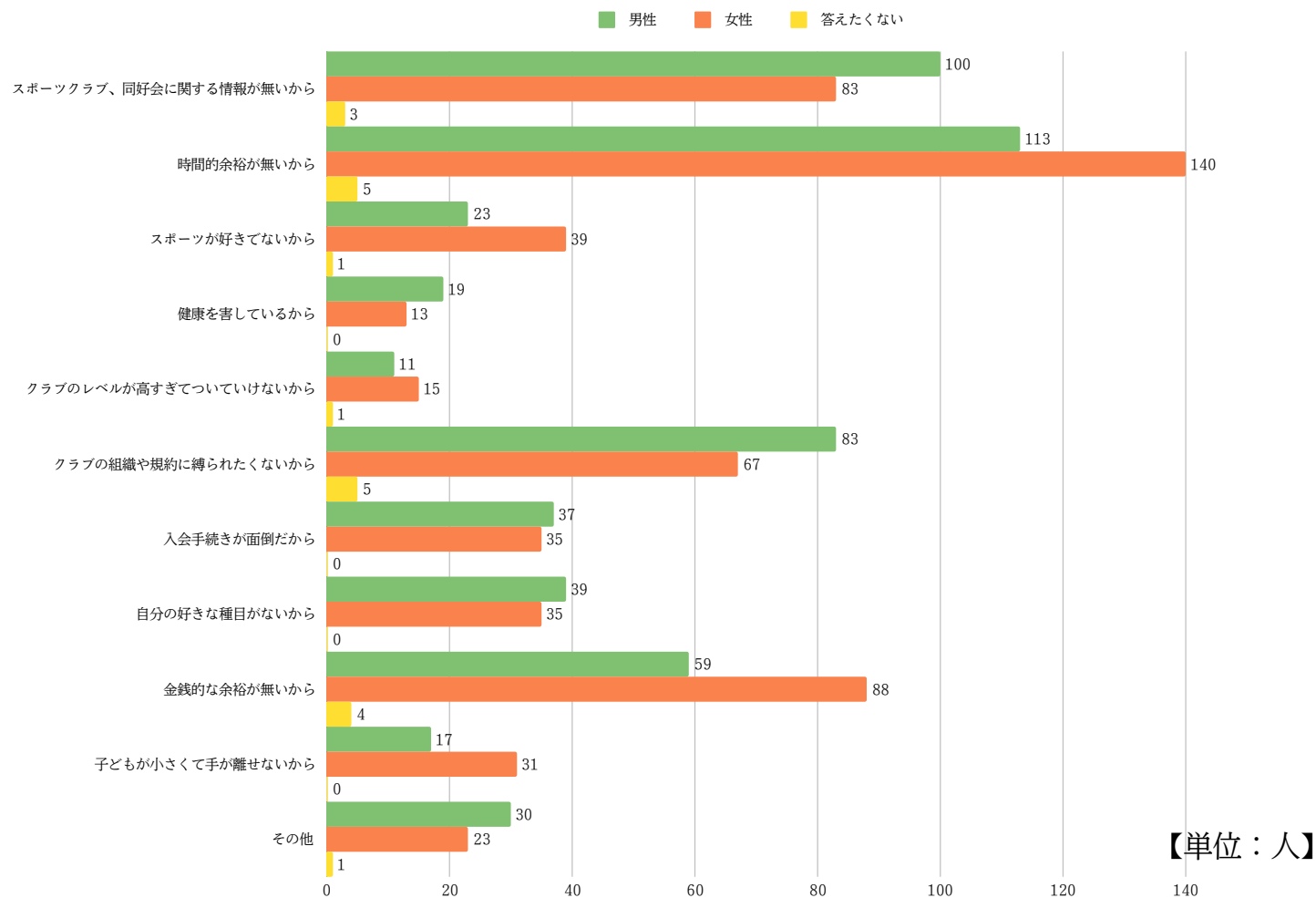
問12 あなたは現在、運動やスポーツのクラブ、同好会、チームに加入していますか。



問13 あなたが加入しているクラブ、同好会、チームはどのようなものですか。

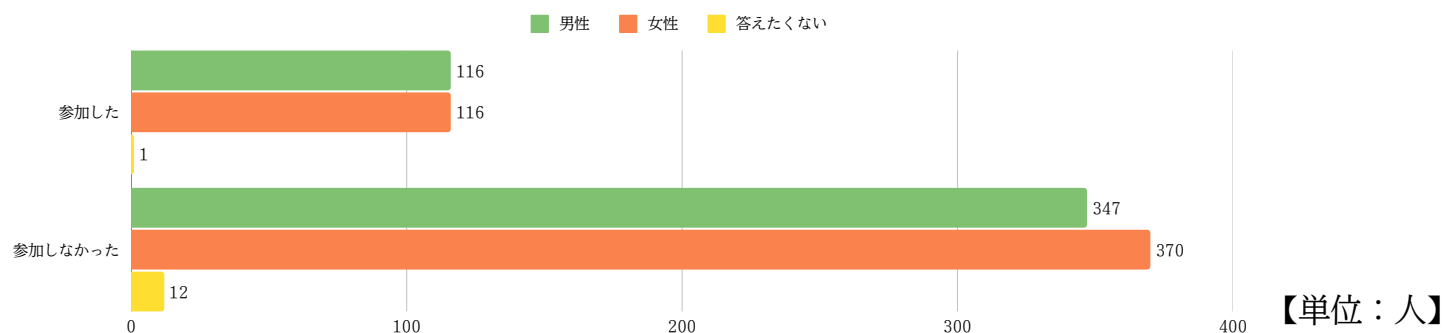


問14 加入していない理由はなぜですか。（複数回答）

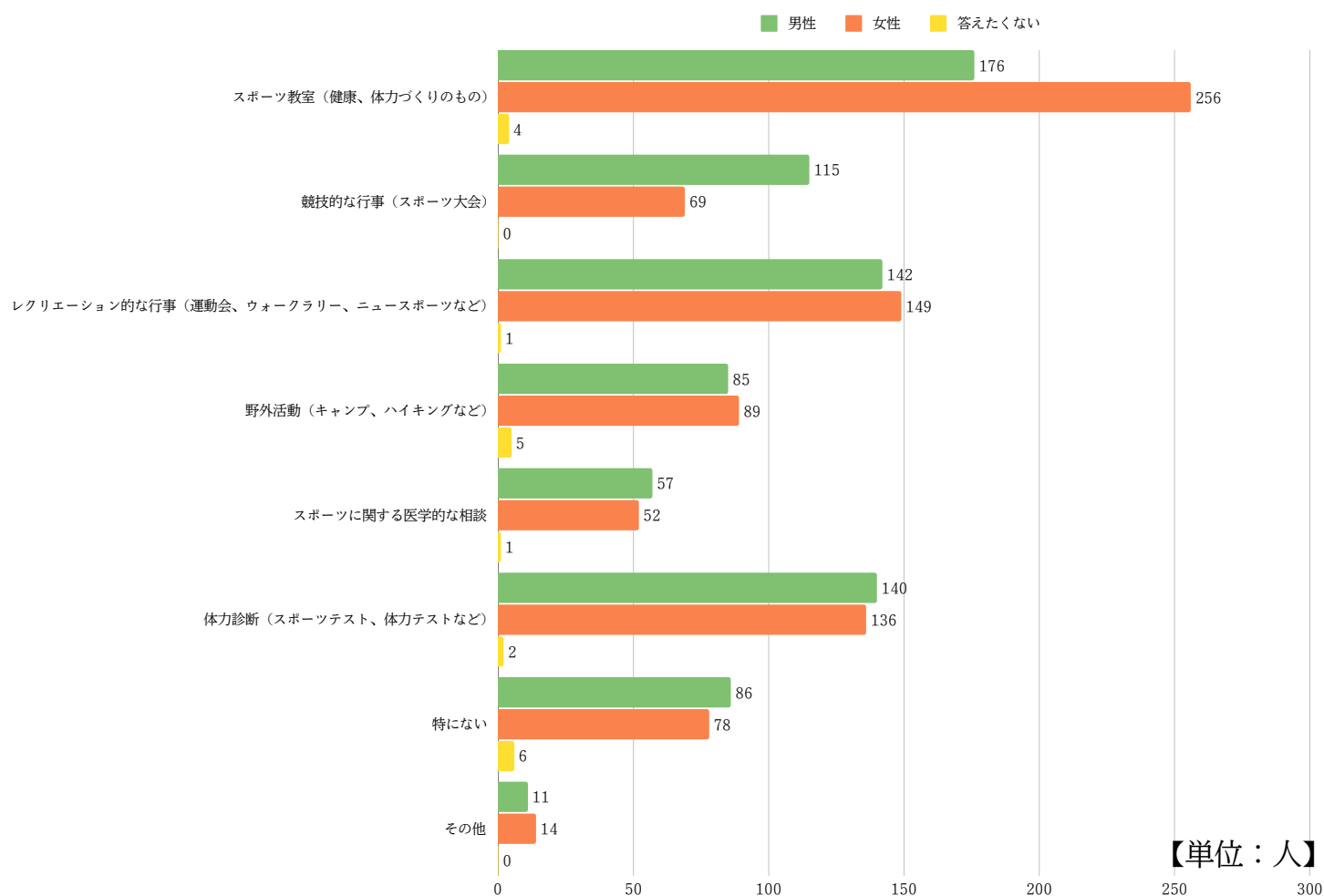


V スポーツ行事、スポーツ教室について

問15 あなたはこの1年間に、県や市町村、スポーツ協会、PTA、NPO、スポーツ団体、自治会などが行うスポーツ行事やスポーツ教室に参加しましたか。

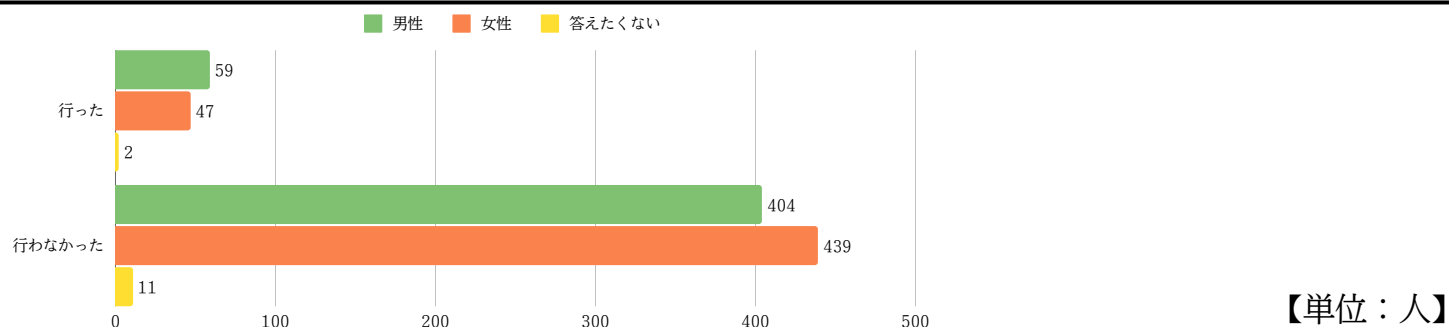


問16 スポーツ行事やスポーツ教室が行われる場合、どのような内容のものに参加したいですか。
(複数回答)

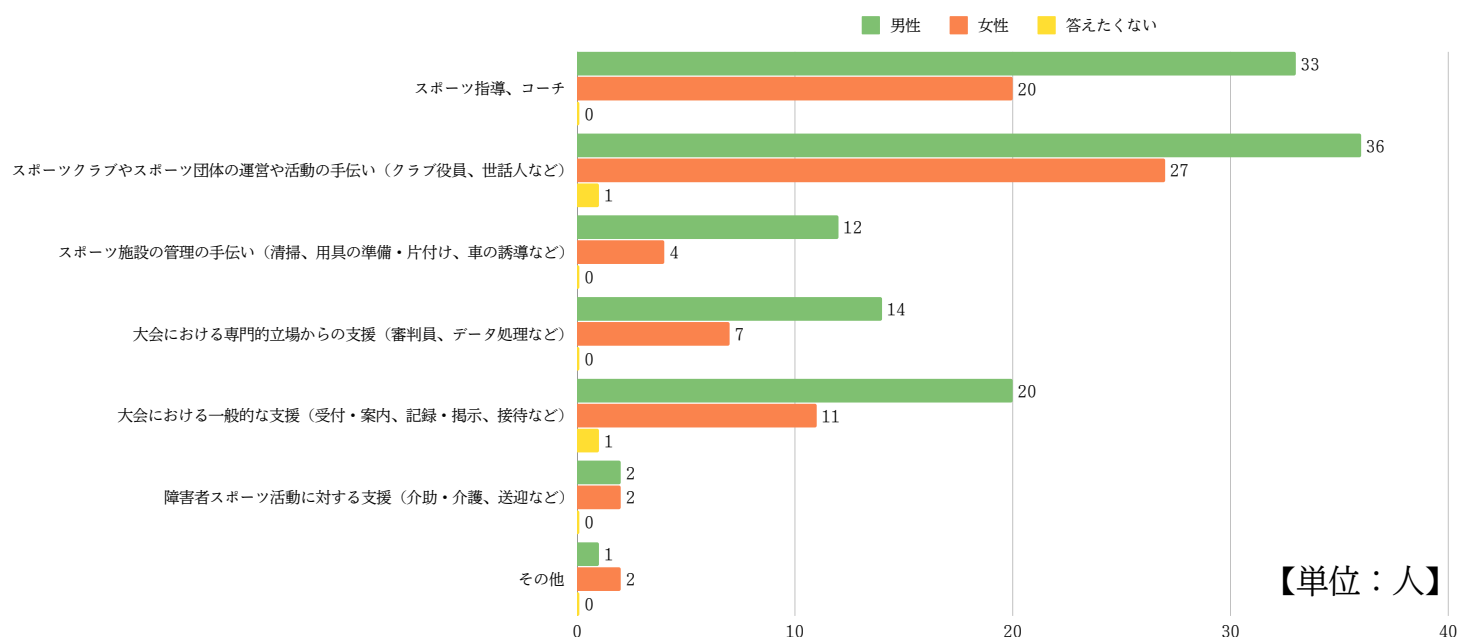


Ⅵ スポーツ・ボランティアについて

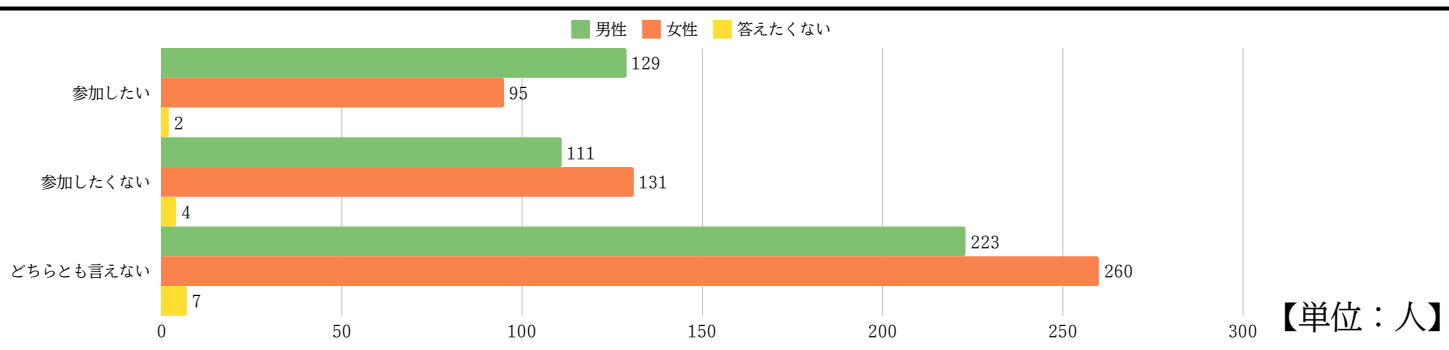
問17 あなたはこの1年間に、スポーツの指導やイベントの協力など、スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。



問18 あなたは、どのような活動をしましたか。（複数回答）

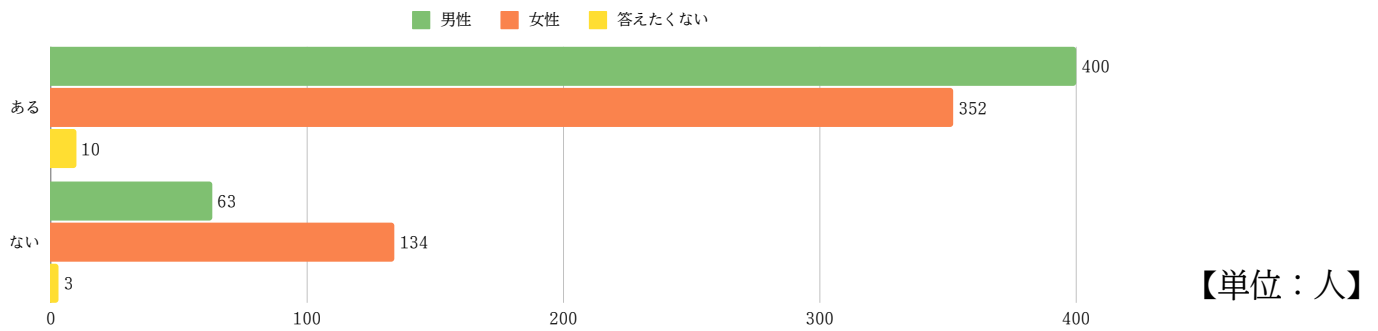


問19 今後あなたは、スポーツクラブやスポーツ団体の指導や運営、あるいはスポーツイベントでの補助など、スポーツボランティアとして参加、協力したいと思いますか。

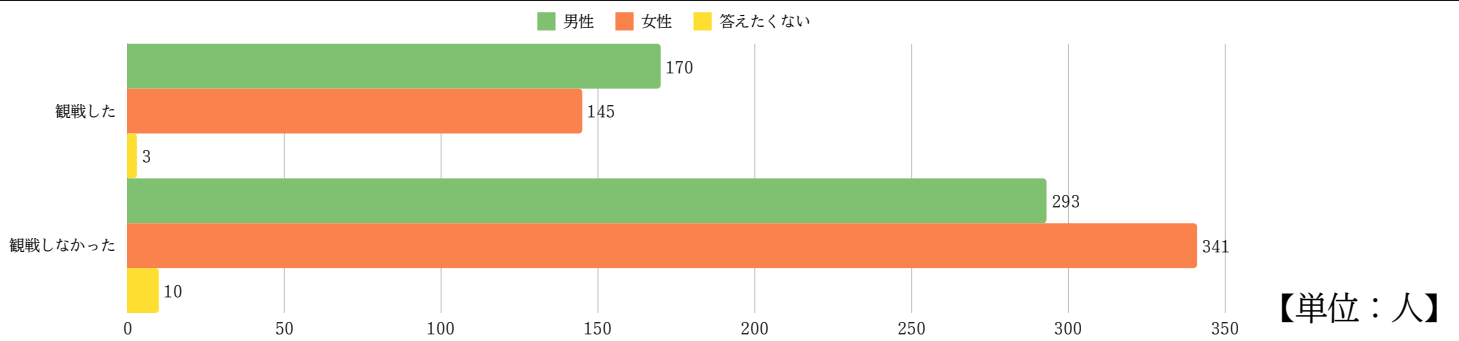


VII スポーツ観戦について

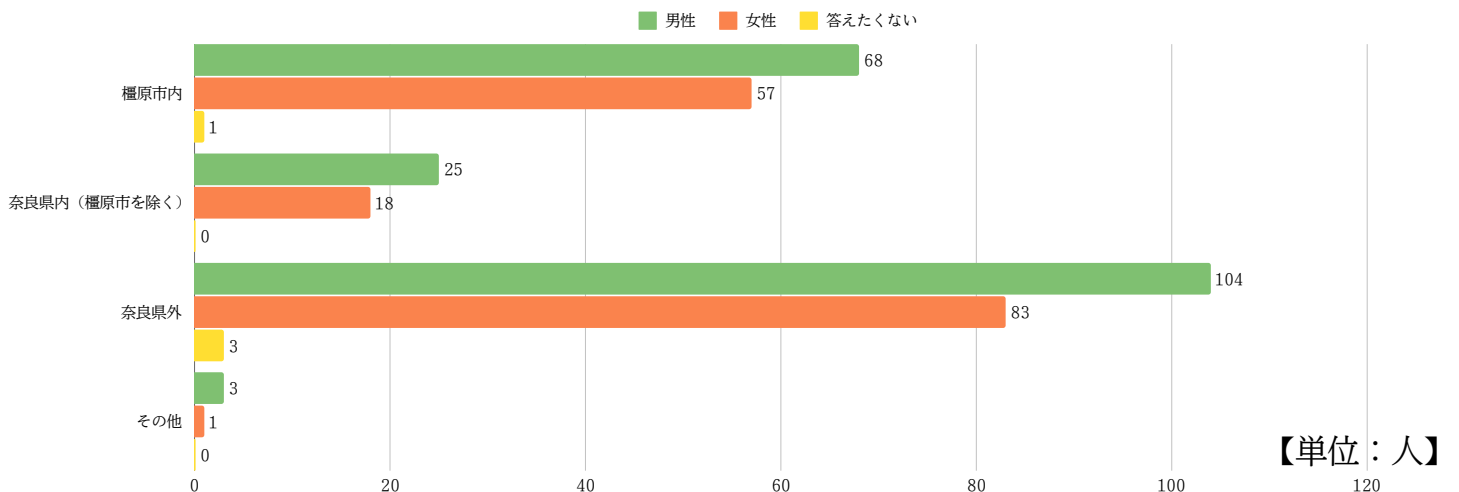
問20 あなたはスポーツ観戦に興味がありますか。



問21 あなたは、この1年間に直接会場へ行ってスポーツ観戦をしましたか。但し、自治会や学校主催の運動会は除きます。

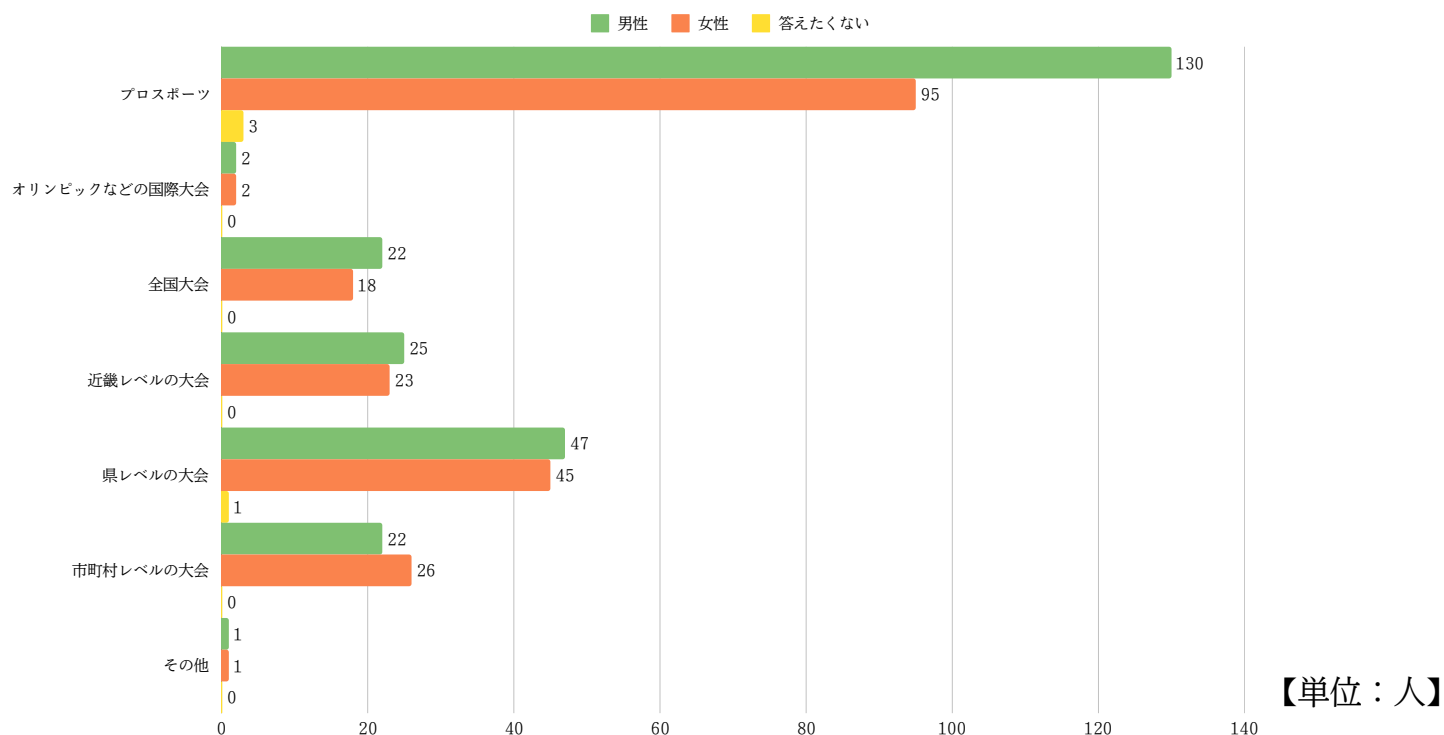


問22 どの会場で観戦しましたか。

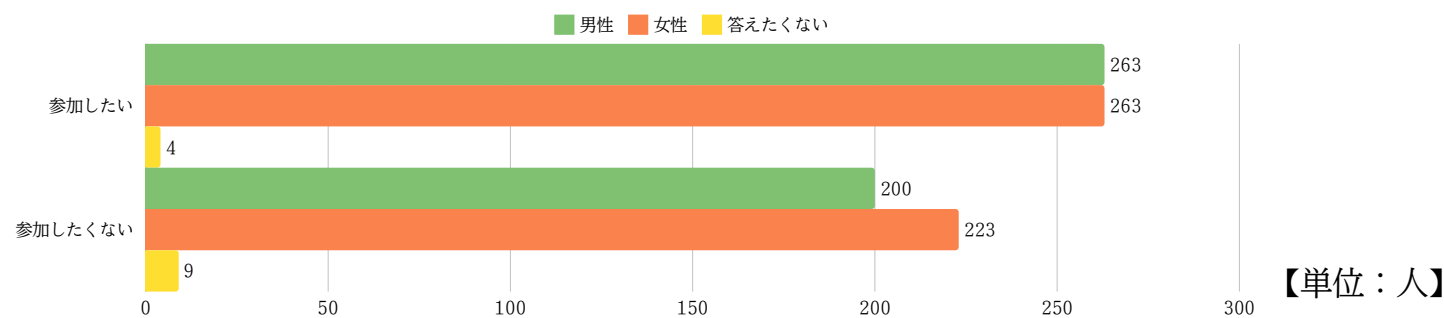


▲畝傍山一円クロスカントリー

問23 直接会場へ行って、スポーツ観戦をしたら、どのようなレベルのスポーツを観戦しますか。



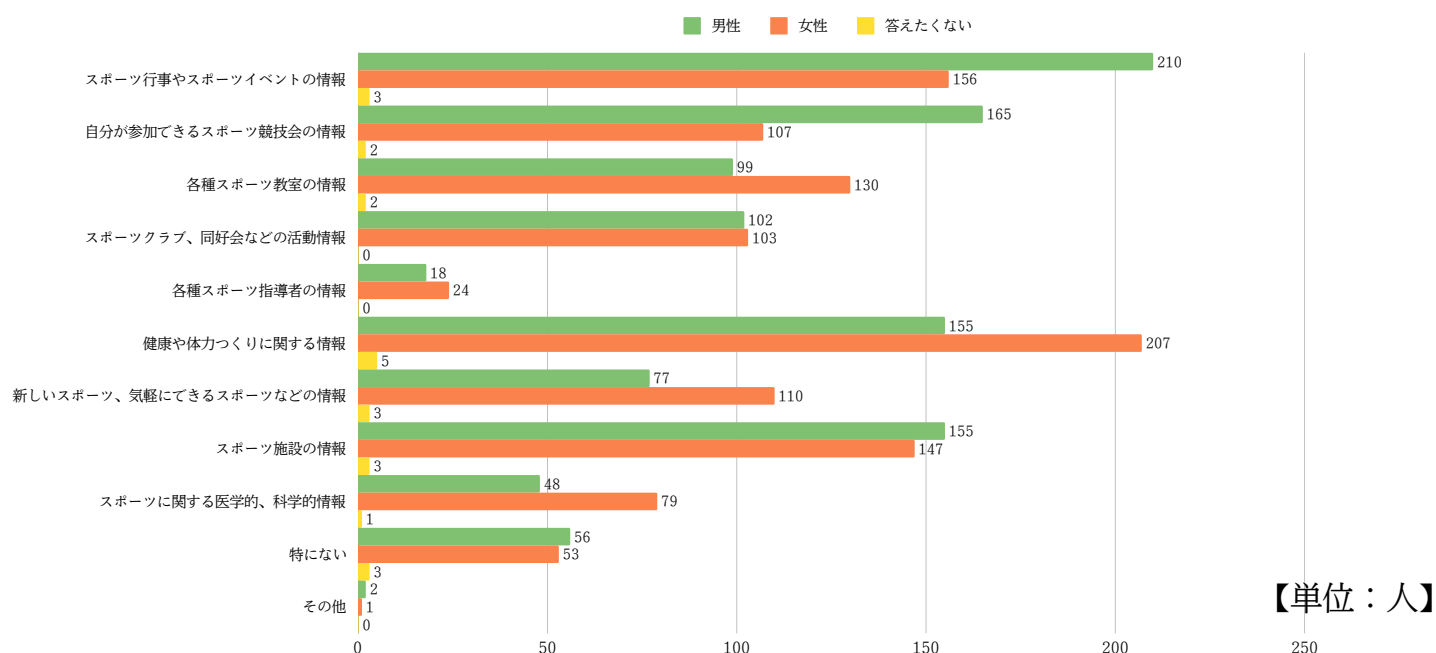
問24 あなたは、もし奈良県にゆかりがある選手（地元選手）がオリンピックに出場し、パブリックビューイングが開催されるならば、参加を希望されますか。



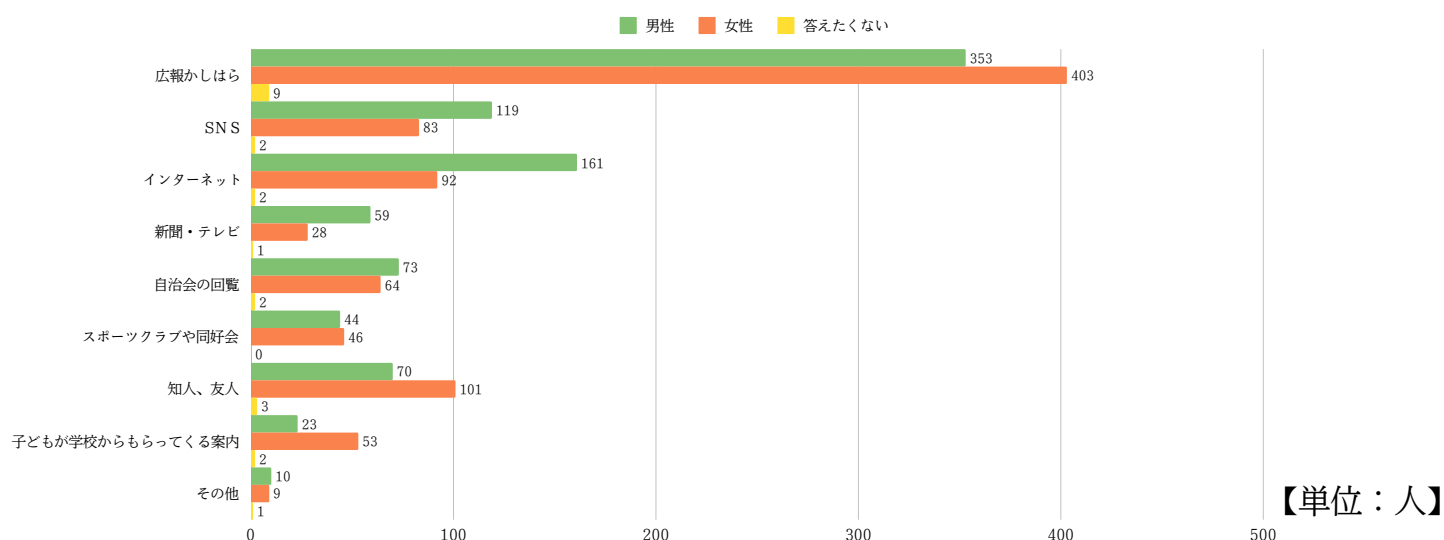
▲パリ2024オリンピック パブリックビューイング

VIII スポーツ情報

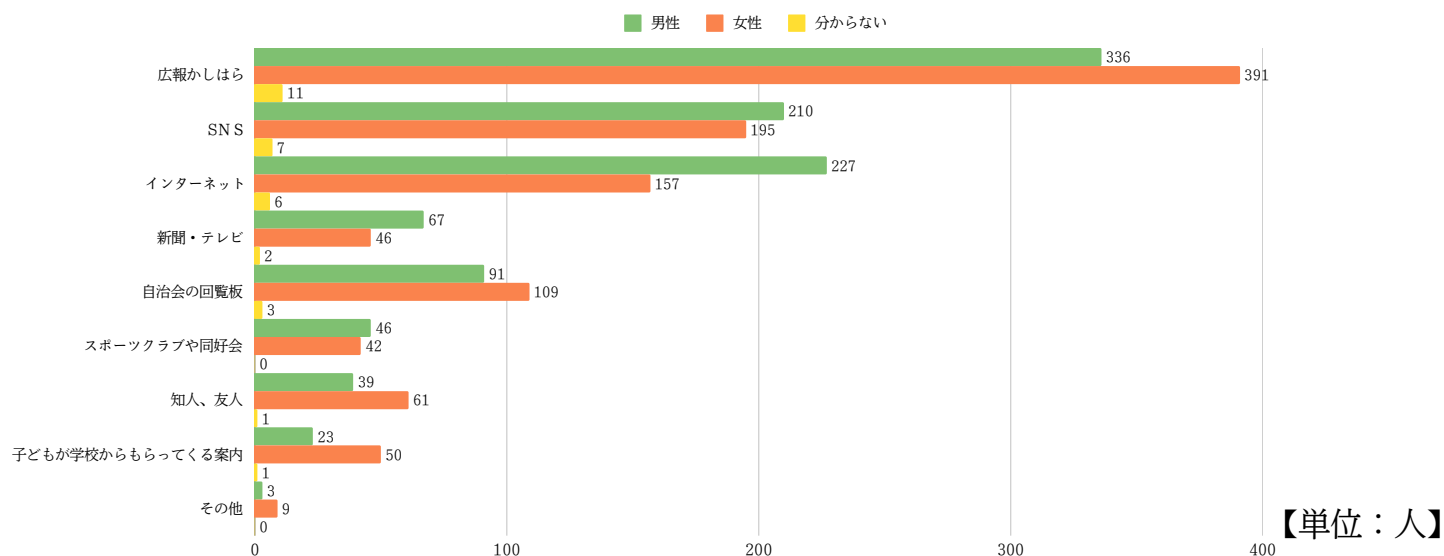
問25 あなたは運動やスポーツに関してどのような情報があればよいと考えますか。(複数回答)



問26 あなたは現在、橿原市内の運動、スポーツに関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

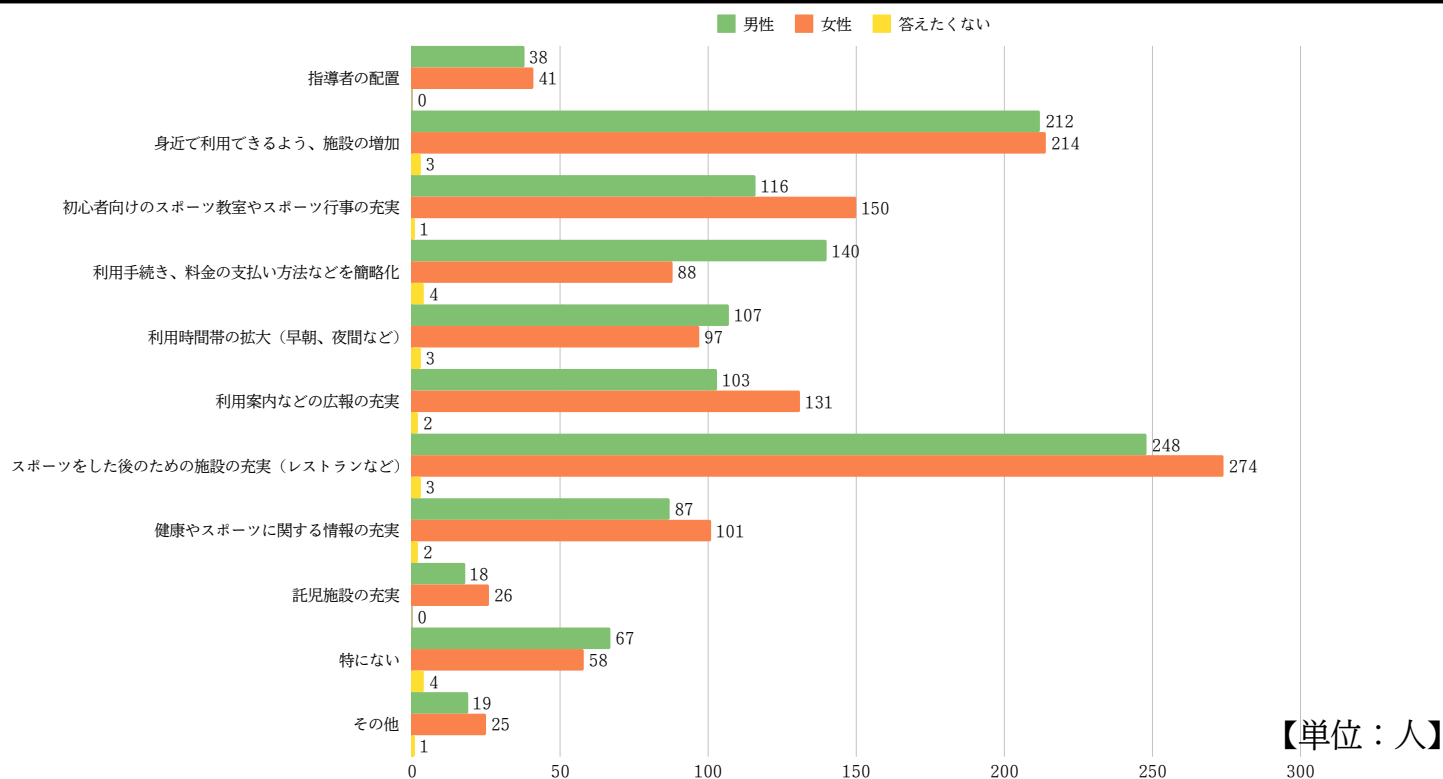


問27 あなたは今後、橿原市内の運動、スポーツに関する情報をどこから得たいですか。(複数回答)

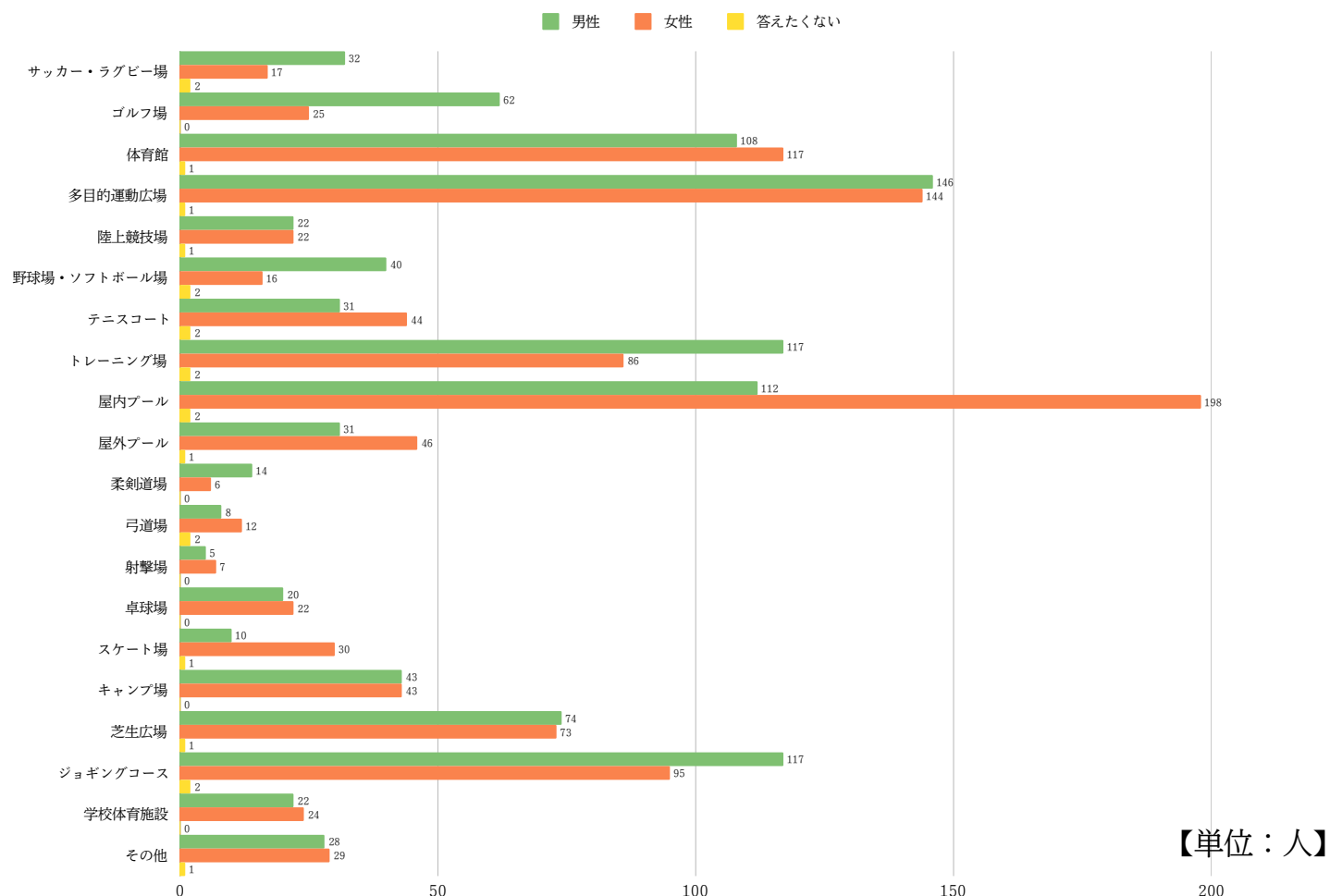


IX スポーツ施設

問28 あなたは市立体育館、運動公園などの公共スポーツ施設について、何か望むことがありますか。
(複数回答)

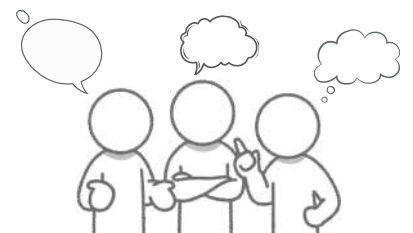
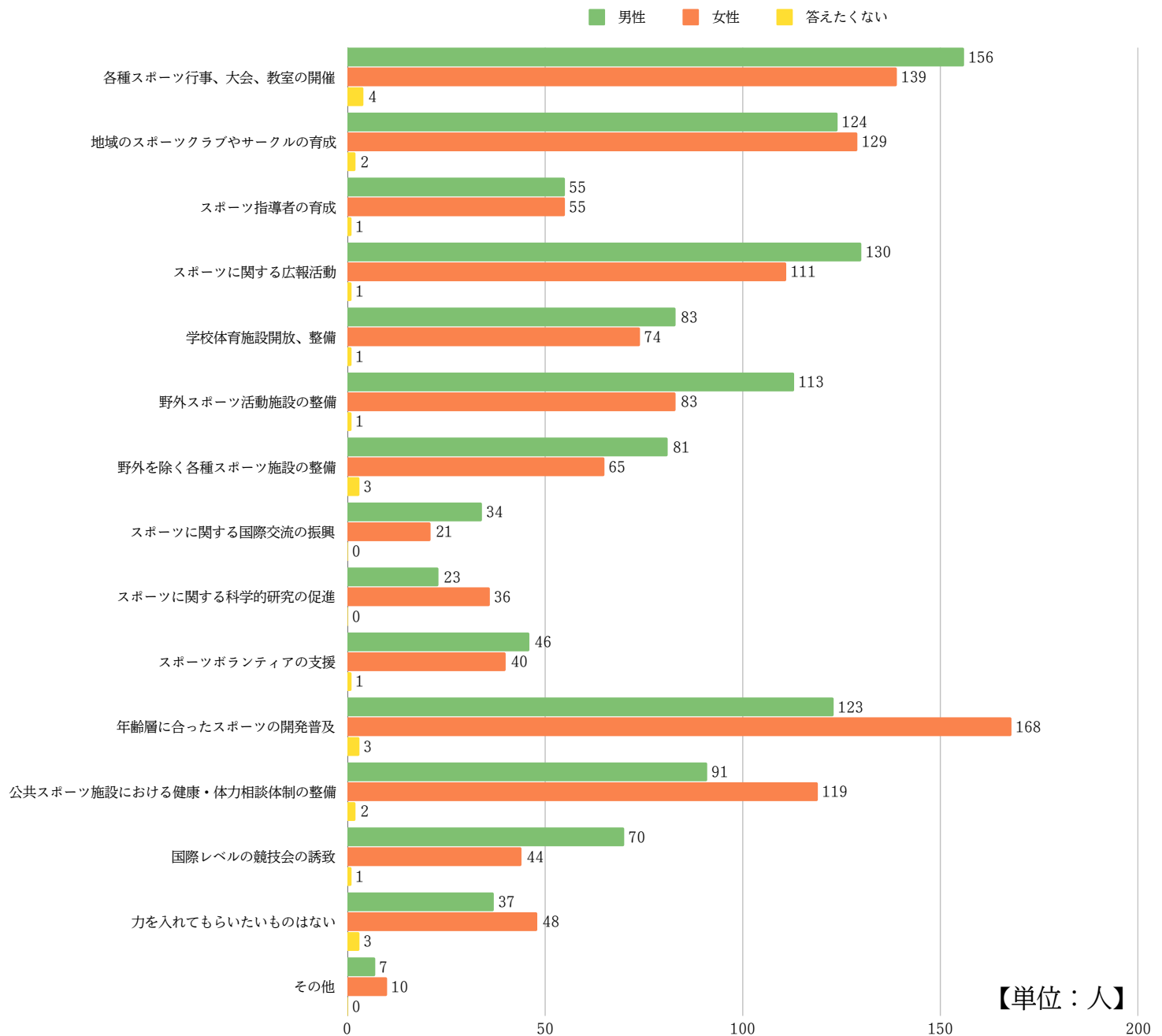


問29 あなたはご自分が利用するための施設として、今後どのような公共のスポーツ施設を設置あるいは整備してほしいですか。(複数回答)



X スポーツ活動の推進について

問30 今後あなたがスポーツをするにあたり、今後どのような事に力を入れてもらいたいと思いますか。
(複数回答)



◆調査協力についてのお願い◆

檀原市政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。現在、本市では、スポーツ行政施策の今後の目指すべき方向性を示す「第2期 檀原市スポーツ推進計画」の策定を進めています。この調査では、第2期 檀原市スポーツ推進計画の策定にあたり、第1期 檀原市スポーツ推進計画の振り返りや第2期 檀原市スポーツ推進計画の策定するために「市民の健康観、体力観」「市民の運動・スポーツの実施状況」等を把握することを目的として実施しています。調査の趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和6年4月 橿原市役所 スポーツ推進課

調査項目

I あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問2 あなたのお住まいをお答えください。

1. 檜原市内 2. 檜原市外

問3 あなたの年齢をお答えください。

1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

Ⅱ あなたの健康観、体力観について

問4 あなたはこのところ健康だと思いますか。

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康ではない 4. わからない

問5 あなたはご自身の体力についてどのように感じていますか。

1. 体力に自信がある 2. 体力は普通である 3. 体力に不安がある 4. わからない

問6 あなたは日頃自分の健康や体力の維持増進のために、何か心がけていることがありますか。（3つまで○を付けてください。）

1. 食生活に気をつける
2. 睡眠や休養をよくとる
3. 運動やスポーツを（ラジオ体操や散歩を含む）をする
4. 日常生活の中で、できるだけ身体活動の機会を増やす
5. 規則正しい生活をする
6. 酒、たばこを控える
7. 心がけている事はない
8. その他（ ）

Ⅲ あなたの運動・スポーツの実施状況について

問7 あなたはこの1年間に運動やスポーツを行いましたか。

1. 行った → 問8へ 2. 行わなかった → 問11へ

※ 問7で「1. 行った」と答えた方にお尋ねします。

問8 その運動・スポーツは何ですか。(行ったものの全てに○を付けてください。)

1. 軽い球技(キャッチボール、円陣パス、ドッジボールなど)
2. 体操(ラジオ体操、美容体操など)
3. エアロビックダンス、ジャズダンス
4. ウォーキング
5. ランニング(ジョギング)
6. スキー、スノーボード
7. 海水浴
8. スケート
9. 登山
10. キャンプ
11. ハイキング
12. ゴルフ
13. サイクリング、ツーリング
14. 釣り
15. 陸上
16. 水泳
17. 柔道、剣道
18. 相撲
19. 空手、ボクシング、レスリング
20. 弓道、アーチェリー
21. 野球
22. サッカー
23. ソフトボール
24. バレーボール
25. テニス
26. 卓球
27. バasketボール
28. その他()

問9 上記の運動やスポーツを行った日数を全部合わせると、どの程度になりますか。

1. 週に3日以上
2. 週に2日程度
3. 週に1日程度
4. 月に1～3日程度
5. 3ヶ月に1～2日程度
6. 年に1～3日程度

問10 あなたが運動やスポーツをしたのは、どのような理由からですか。(3つまで○を付けてください。)

1. 健康、体力づくりのため
2. 楽しみ、ストレス解消のため
3. 運動不足を感じるため
4. 精神の修養や訓練のため
5. 自己の記録や能力を向上させるため
6. 家族との触れ合いのため
7. 友人や仲間との交流のため
8. 美容や肥満解消のため
9. その他() ⇒問12に進んでください。

※ 問7で、「2. 行わなかった」と回答した方にお尋ねします。

問11 この1年間で運動やスポーツをしなかった理由は何ですか。(3つまで○を付けてください。)

1. 仕事(家事、育児を含む)が忙しくて時間がないから
2. 体が弱いから
3. 年を取ったから
4. 場所や施設が近くにないから
5. 指導者がいないから
6. お金がかかるから
7. 機会がなかったから
8. 一緒にする仲間がいないから
9. 運動、スポーツが好きでないから
10. その他()

Ⅳ 運動、スポーツの実施形態(スポーツクラブ)について

問12 あなたは現在、運動やスポーツのクラブ、同好会、チームに加入していますか。

1. 加入している → 問13へ 2. 加入していない → 問14へ

※ 問12で、「1. 加入している」と回答した方にお尋ねします。

- 問13 あなたが加入しているクラブ、同好会、チームはどのようなものですか。
1. 職場のクラブや同好会
 2. 学校のクラブや同好会（卒業後も含む）
 3. 同じ地域の人が加入しているクラブや同好会
 4. 民間の会社が開設している会員制クラブ
 5. その他（ ）⇒問15に進んでください。

※ 問12で「2. 加入していない」と回答した方にお尋ねします。

- 問14 加入していない理由はなぜですか。（3つまで○を付けてください。）
1. スポーツクラブ、同好会に関する情報が無いから
 2. 時間的余裕が無いから
 3. スポーツが好きでないから
 4. 健康を害しているから
 5. 入ろうとしているクラブのレベルが高すぎてついていけないから
 6. クラブの組織や規約に縛られたくないから
 7. 入会手続きが面倒だから
 8. 自分の好きな種目がないから
 9. 金銭的余裕が無いから
 10. 子どもが小さくて手が離せないから
 11. その他（ ）

V スポーツ行事、スポーツ教室について

- 問15 あなたはこの1年間に、県や市町村、スポーツ協会、PTA、NPO、スポーツ団体、自治会などが行うスポーツ行事やスポーツ教室に参加しましたか。
1. 参加した
 2. 参加しなかった

- 問16 スポーツ行事やスポーツ教室が行われる場合、どのような内容のものに参加したいですか。（3つまで○を付けてください。）
1. スポーツ教室（健康、体力づくりのもの）
 2. 競技的な行事（スポーツ大会）
 3. レクリエーション的な行事（運動会、ウォークラリー、ニュースポーツなど）
 4. 野外活動（キャンプ、ハイキングなど）
 5. スポーツに関する医学的な相談
 6. 体力診断（スポーツテスト、体力テストなど）
 7. 特になし
 8. その他（ ）

VI スポーツ・ボランティアについて

- 問17 あなたはこの1年間に、スポーツの指導やイベントの協力など、スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。
1. 行った → 問18へ
 2. 行わなかった → 問19へ

※ 問17で「1. 行った」と回答した方にお尋ねします。

- 問18 あなたは、どのような活動をしましたか。（3つまで○を付けてください。）
1. スポーツ指導、コーチ
 2. スポーツクラブやスポーツ団体の運営や活動の手伝い（クラブ役員、世話人など）
 3. スポーツ施設の管理の手伝い（清掃、用具の準備・片付け、車の誘導など）
 4. 大会における専門的立場からの支援（審判員、データ処理など）
 5. 大会における一般的な支援（受付・案内、記録・掲示、接待など）
 6. 障害者のスポーツ活動に対する支援（介助・介護、送迎など）
 7. その他（ ）

※ 全ての方にお尋ねします。

問19 今後あなたは、スポーツクラブやスポーツ団体の指導や運営、あるいはスポーツイベントでの補助など、スポーツボランティアとして参加、協力したいと思いますか。

1. 参加したい 2. 参加したくない 3. どちらとも言えない

Ⅶ スポーツ観戦について

問20 あなたはスポーツ観戦に興味がありますか。

1. ある 2. ない

問21 あなたは、この1年間に直接会場へ行ってスポーツ観戦をしましたか。但し、自治会や学校主催の運動会は除きます。

1. 観戦した → 問22へ 2. 観戦しなかった → 問24へ

※ 問21で「1. 観戦した」と回答した方にお尋ねします。

問22 どの会場で観戦しましたか。

1. 橿原市内 2. 奈良県内（橿原市を除く） 3. 奈良県外
4. その他（ ）

問23 直接会場へ行ってスポーツ観戦をしたら、どのようなレベルのスポーツを観戦しますか。

1. プロスポーツ 2. オリンピックなどの国際大会 3. 全国大会 4. 近畿レベルの大会
5. 県レベル大会 6. 市町村レベルの大会 7. その他（ ）

※ 全ての方にお尋ねします。

問24 あなたは、もし奈良県にゆかりがある選手（地元選手）がオリンピックに出場し、パブリックビューイングが開催されるならば、参加を希望されますか。

1. 参加したい 2. 参加したくない

Ⅷ スポーツ情報

問25 あなたは運動やスポーツに関してどのような情報があればよいと考えますか。（3つまで○を付けて下さい。）

1. スポーツ行事やスポーツイベントの情報 2. 自分が参加できるスポーツ競技会の情報
3. 各種スポーツ教室の情報 4. スポーツクラブ、同好会などの活動情報
5. 各種スポーツ指導者の情報 6. 健康や体力づくりに関する情報
7. 新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報 8. スポーツ施設の情報
9. スポーツに関する医学的、科学的情報
10. その他（ ） 11. 特にない

問26 あなたは現在、橿原市内の運動、スポーツに関する情報をどこから得ていますか。（当てはまるものに全て○を付けてください。）

1. 広報かしはら 2. SNS 3. インターネット 4. 新聞・テレビ 5. 自治会の回覧板
6. スポーツクラブや同好会 7. 知人、友人 8. 子どもが学校からもらってくる案内
9. その他（ ）

に○を付けてください。)

8. 子どもが学校からもらってくる案内 9. その他 ()

IX スポーツ施設

(3つまで○を付けてください。)

1. 指導者の配置
2. 身近で利用できるよう、施設の増加
3. 初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実
4. 利用手続き、料金の支払いなどを簡略化
5. 利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）
6. 利用案内などの広報の充実
7. スポーツをした後のための施設（レストランなど）の充実
8. 健康やスポーツに関する情報の充実
9. 託児施設の充実
10. その他（ ）
11. 特になし

してほしいですか。(3つまで○を付けてください。)

1. サッカー・ラグビー場 2. ゴルフ場 3. 体育館 4. 多目的運動広場
5. 陸上競技場 6. 野球場・ソフトボール場 7. テニスコート
8. トレーニング場 9. 屋内プール 10. 屋外プール
11. 柔剣道場 12. 弓道場 13. 射撃場 14. 卓球場
15. スケート場 16. キャンプ場 17. 芝生広場 18. ジョギングコース
19. 学校体育施設 20. その他（ ）

X スポーツ活動の推進について

はまるもの全てに○を付けてください。)

1. 各種スポーツ行事、大会、教室の開催
2. 地域のスポーツクラブやサークルの育成
3. スポーツ指導者の育成
4. スポーツに関する広報活動
5. 学校体育施設の開放、整備
6. 野外スポーツ活動施設の整備
7. 野外を除く各種スポーツ施設の整備
8. スポーツに関する国際交流の振興
9. スポーツに関する科学研究の促進
10. スポーツボランティアの支援
11. 年齢層に合ったスポーツの開発普及
12. 公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備
13. 国際レベルの競技会の誘致
14. その他（ ）
15. 力を入れてもらいたいものはない

※ その他ご意見があればご自由にお書きください。

以上、ご協力ありがとうございました。



「第2期 檀原市スポーツ推進計画」は
市ホームページでもご覧いただけます。



発行者 ： 檀原市
発行年月 ： 令和7(2025)年3月
企画・編集： 檀原市 健康スポーツ部 スポーツ推進課
 〒634-8586 檀原市八木町1丁目1番18号
 T E L .0744-22-4001（代表）



KASHIHARA CITY
Sports Plan
2025~2029